

建築工事仕様書		章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																								
<h3>I 工事概要</h3> <p>1 工事場所</p> <p>2 地域地区 ( )</p> <p>3 敷地面積 m<sup>2</sup></p> <p>4 建物用途</p> <p>5 棟別概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>建物名称</th> <th>建築種別</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>消防法の区分</th> <th>建築面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>延面積 (m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="6">合 計</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>6 棟別概要</p>		No.	建物名称	建築種別	構造	階数	消防法の区分	建築面積 (m <sup>2</sup> )	延面積 (m <sup>2</sup> )	1								2								3								4								5								6								7								合 計								<p>3 環境への配慮</p> <p>4 特別な材料の工法及び製品</p> <p>5 電気保安技術者 (1.3.3)</p> <p>6 施工条件 (1.3.5)</p> <p>7 発生材の処理等 (1.3.11)</p>	<p>11 工事写真</p> <p>12 完成図</p> <p>13 保安に関する資料 (1.7.3)</p> <p>14 関連他工事</p>	<p>2 仮設工事</p> <p>3 現場事務所</p> <p>4 工所用電力、水、その他</p> <p>5 仮囲い及び出入口</p> <p>6 養生シート</p> <p>7 洗車場</p> <p>8 木製安全施設製品 (県産木材製品)</p>	<p>3 土工</p> <p>4 地盤工事</p>	<p>1 手すり先行足場 (2.2.4)</p> <p>2 監督員事務所 (2.3.1)</p> <p>3 現場事務所</p> <p>4 工所用電力、水、その他</p> <p>5 仮囲い及び出入口</p> <p>6 養生シート</p> <p>7 洗車場</p> <p>8 木製安全施設製品 (県産木材製品)</p>	<p>「手すり先行工法等に関するガイドライン (厚生労働省平成21年4月策定)」による。</p> <p>設置する</p> <p>面積： m<sup>2</sup>程度</p> <p>仕上げ：</p> <p>備品：</p> <p>設備：</p> <p>設置できる (・敷地内・敷地外 (設置可能場所： ) )</p> <p>構内既存の施設</p> <p>工用水 ・ 利用できる (有償) ・ 利用できない</p> <p>工用電力 ・ 利用できる (有償) ・ 利用できない</p> <p>設置箇所、材質、構造及び設置期間は図示による。</p> <p>設置範囲 ・ 図示の位置 ・ 外部足場全面</p> <p>養生シートの種別</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>養生シート</li> <li>防災Ⅰ類</li> <li>防災Ⅱ類</li> <li>ネット状養生シート</li> <li>防災Ⅰ類</li> <li>防災Ⅱ類</li> </ul> <p>設置箇所、材質、構造及び設置期間は図示による。</p> <p>* 工用看板 (表示板 1.400mm×500mm用) 2台</p> <p>* 工用バリケード (県産木材製品) 5台</p> <p>* 工用看板 (表示板 1.400mm×1.100mm用) 1台</p> <p>(注) 取り扱いは平成25年3月8日付第945号による</p> <p>埋戻し及び盛土の種類 (表3.2.1) (3.2.3)</p> <p>盛土 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表3.2.1) (C種の場合の詳細は、現場説明書による。) (・ (材料： 工法： ) )</p> <p>現場説明書による</p> <p>工法等 ( )</p> <p>存置 ・ する * しない</p> <p>鋼矢板等の抜き跡の処理工法</p> <p>* 砂を充填する</p> <p>1 支持地盤等 (4.2.4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>直接基礎</li> <li>支持地盤の位置及び土質 (基礎底部の位置含む) * 図示による</li> <li>試験掘り (根切り底の状態の確認等) 位置は図示による</li> <li>地盤の平板載荷試験 載荷試験の方法 * 地盤工学会基準 JGS 1521による ・ 図示による</li> <li>試験の位置、載荷荷重 * 図示による</li> </ul> <p>2 杭共通事項 (4.2.2)(4.3.4.5)(4.4.4)(4.5.5.6)</p> <p>支持層の位置及び土質 (基礎ぐい先の先端の位置含む) * 図示による</p> <p>試験杭 試験杭の位置 * 図示による</p> <p>杭の支持層への掘入長さ * 図示による</p> <p>杭の精度</p> <p>水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 ・ 図示による</p> <p>杭の鉛直度 ・ 1/100以内 ・ 図示による</p>
No.	建物名称	建築種別	構造	階数	消防法の区分	建築面積 (m <sup>2</sup> )	延面積 (m <sup>2</sup> )																																																																								
1																																																																															
2																																																																															
3																																																																															
4																																																																															
5																																																																															
6																																																																															
7																																																																															
合 計																																																																															
章 項 目	特 記 事 項	8 交通安全管理 (1.3.8)	<p>以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>入・日数</th> <th>交通安全管理の必要作業等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通誘導員A</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通誘導員B</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通整理員</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 交通誘導員A、Bは警備業法に定める警備員とし、交通整理員については資格を問わない。</p> <p>取扱いは「建築工事における交通誘導員等の取扱い基準」(警備協HP掲載)による</p>	名 称	入・日数	交通安全管理の必要作業等	交通誘導員A			交通誘導員B			交通整理員			15 特定元方事業者の指名	<p>下記の者に、労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本工事の受注者</li> <li>関連他工事の受注者 ( )</li> </ul>	16 施工図及び施工計画書 (1.2.2.3)	<p>提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における著作権は発注者に委譲するものとする。</p>	17 耐荷重及び耐外力	<p>建築基準法に基づき定められた区分等</p> <p>基準風速 V0 (m/s)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>30</li> <li>32 (旧益田市、旧見野町、旧日原町、隠岐郡)</li> <li>34 (旧津和野町、旧柿木村、旧六日市町)</li> </ul> <p>地表面粗土区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV</p> <p>積雪荷重 告示第1465号、鳥根県建築基準法施行細則による</p>																																																										
名 称	入・日数	交通安全管理の必要作業等																																																																													
交通誘導員A																																																																															
交通誘導員B																																																																															
交通整理員																																																																															
章 項 目	特 記 事 項	9 技能士の適用 (1.5.2)	* 技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的に活用する。	10 化学物質の濃度測定 (1.5.9)	<p>下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。</p> <p>測定化学物質名：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホルムアルデヒド ・ トルエン ・ キシレン</li> <li>エチルベンゼン ・ ステレン ・ パラジクロロベンゼン</li> </ul> <p>測定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>警備工事におけるホルムアルデヒド等測定要領</li> <li>学校施設の工事における環境衛生検査の濃度測定要領</li> <li>住宅性能表示制度に基づく測定方法 (ただし書きによる測定方法を含む)</li> </ul> <p>測定箇所： 箇所</p> <p>測定対象室：</p>																																																																										
章 項 目	特 記 事 項	1 適用基準等	<p>* 建築工事標準詳細図 (令和4年版)</p> <p>国土交通省大臣官房官庁営繕部監修</p> <p>・ 公共住宅標準詳細設計図集 (第4版)</p> <p>公共住宅事業者等連絡協議会監修</p> <p>* 営繕工事写真撮影要領 (平成28年版)による</p> <p>工事写真撮影ガイドブック</p> <p>建築工編及び解体工編 平成30年版</p> <p>一般社団法人公共建築協会 編集</p>	2 材料の品質等	<p>本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～6)の事項を満たすものとする。</p> <p>ただし、使用量の少ないもの、簡単な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～6)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。</p> <p>1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。</p> <p>2) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。</p> <p>3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。</p> <p>4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。</p> <p>5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。</p> <p>6) 材料及び接着剤等のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。</p> <p>なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。</p> <p>また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。</p> <p>ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿 (最新版)」及び「同設備機材等評価名簿 (最新版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。</p>																																																																										
図面番号	工 事 名	図面種別	縮 尺	設計・年月	担 当 者	設 計 者																																																																									
( )		仕様書1																																																																													

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																												
3 既製コンクリート杭地業 (4.2.2)(4.3.1)(4.3.3)(4.3.4)(4.3.5)(4.3.6)(4.3.8)	<p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠心力高強度プレストコングリート杭 (PHC杭)</li> <li>・プレストレストコンクリート杭 (PRC杭)</li> <li>・外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭)</li> <li>SC杭の鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490</li> </ul> <p>寸法、継手、性能等(種別:種類、性能及び曲げ強度区分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>種類</th> <th>コンクリート強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>杭径 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> <th>継手数</th> <th>有効長 (mm)</th> <th>長期設計支持力 (kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>杭先端部形状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開放形 ・半開放形 ・閉そく形 ・図示による</li> </ul> <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セメント工法</li> <li>掘削深さ * 図示による</li> <li>根固め液及び杭間固定液の管理試験</li> <li>* 標準仕様書 4.3.4(6)(a)による</li> <li>・ 図示による</li> <li>・特定埋込杭工法</li> <li>・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式で <math>\alpha=250</math> を採用できる工法</li> <li>・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式のうち <math>\alpha</math>、<math>\beta</math>、<math>\gamma</math> が以下の値を採用できる工法</li> <li><math>\alpha=( )</math>、<math>\beta=( )</math>、<math>\gamma=( )</math></li> </ul> <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アパードリング 拡大根固め工法</li> <li>・中掘り拡大根固め工法</li> <li>・( )</li> <li>・杭周固定液を使用する</li> </ul> <p>杭の継手の工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーク溶接継手</li> <li>溶接材料 * 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・ 図示による</li> <li>・機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)</li> <li>工法 * 評定等を受けた工法</li> <li>・杭頭を処理する</li> <li>処理方法(切断ともなる補強方法を) * 図示による</li> </ul> <p>杭頭の中詰め材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎のコンクリートと同調合のもの ・ 図示による</li> </ul>	杭符号	種類	コンクリート強度 (N/mm <sup>2</sup> )	杭径 (mm)	長さ (mm)	継手数	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考	上杭									中杭									下杭									上杭									中杭									下杭									5 場所打ちコンクリート杭地業 (4.2.2)(4.5.1)(4.5.4)(4.5.1.6)	<p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アストリル工法(安定液 * 使用する ・ 使用しない)</li> <li>・パース工法</li> <li>・オールド工法(孔内の水張り ・ 行う ・ 行わない)</li> <li>・( )</li> <li>・回転式 ・ 揺動式</li> </ul> <p>併用する工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所打ち鋼管コンクリート杭工法</li> <li>鋼管巻き材料 ・SKK400 ・SKK490 ・( )</li> <li>・拡張杭工法(安定液 ・ 使用する ・ 使用しない)</li> <li>・( )</li> </ul> <p>寸法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>軸径 (mm)</th> <th>拡張径 (mm)</th> <th>杭長 (mm)</th> <th>有効長 (mm)</th> <th>長期設計支持力 (kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・孔壁の保持状況(孔壁測定)</p> <p>測定方法 * 超音波測定器</p> <p>測定箇所 試験杭( )箇所及び本杭( )箇所</p> <p>鉄筋の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SD295</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>SD345</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>帯筋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> </ul> <p>鉄筋の最小かぶり厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100mm ・( )mm</li> </ul> <p>鉄筋かごの補強</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> <li>・杭径1.5m以下の場合は鋼板6×50(mm)、1.5mを超える場合は鋼板9×50~75(mm)の補強リブを3m以下の間隔で、かつ1節につき3箇所以上入れ、リブと全筋との接触部を溶接する。</li> </ul> <p>組み立てた鉄筋の節ごとの継手</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 重ね継手</li> <li>重ね継手の長さ * 図示による</li> <li>・( )</li> </ul> <p>主筋の基礎底盤への定着長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> </ul> <p>セメントの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 高炉セメントB種 ・( )</li> </ul> <p>コンクリートの設計基準強度 ・( )N/mm<sup>2</sup></p> <p>コンクリートの種別 ・A種 ・B種 ・評定等の内容による</p> <p>スラブ * 18cm ・21cm</p> <p>構造体強度補正值</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 3N/mm<sup>2</sup> ・ 図示による ・ 評定等の内容による</li> </ul>	杭符号	軸径 (mm)	拡張径 (mm)	杭長 (mm)	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																				種類の記号	呼び名	備考	SD295			SD345			5 鉄筋工事	<p>1 鉄筋 (5.2.1)</p> <p>鉄筋の種類等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SD295</td> <td>* D16以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SD345</td> <td>* D19以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鉄筋の形状等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>種類の記号</th> <th>綱目寸法、鉄筋の径(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接金網</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋帽子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鉄筋の継手の方法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部 位</th> <th>継手の方法</th> <th>呼び名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>* ガス圧接 ・ 機械式継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>* 溶接継手 ・ 重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床、壁の鉄筋</td> <td>* 重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の鉄筋</td> <td>* 重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>( )</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>継手位置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> </ul> <p>柱及び梁主筋の重ね継手の長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> </ul> <p>耐力壁の重ね継手の長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> </ul> <p>鉄筋の定着長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> </ul> <p>4 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網を含む) (5.3.5)</p> <p>最小かぶり厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> <li>・軽重コンクリートを適用する場合</li> <li>適用箇所( )</li> <li>・最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm</li> <li>・耐久性上不利な箇所がある場合(塩害を受ける恐れのある部分等)</li> <li>適用箇所( )</li> <li>・最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm</li> </ul> <p>5 各部配筋 (5.3.7)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図示による</li> </ul> <p>6 圧接完了後の圧接部の試験 (5.4.10)</p> <p>試験 * 超音波探傷試験 ・ 引張試験</p> <p>試験方法は標準仕様書 5.4.10(4)(b)①~⑥による</p> <p>7 機械式継手 (5.5.3)</p> <p>適用箇所 * 図示による</p> <p>H12建告第1463号に適合する性能 * A級 ・( )</p> <p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ねじ鉄筋継手</li> <li>充填方式 ・ 無機がけ方式 ・ 有機がけ方式</li> <li>・端部ねじ加工継手</li> <li>・砂り充填継手</li> <li>・( )</li> </ul> <p>工法 * 第三者機関の評定等を取っている工法</p> <p>鉄筋相互のあき * 評定等の評価内容による</p> <p>品質の確認 * 評定等の評価内容による</p> <p>検査 * 評定等の評価内容による</p> <p>施工完了後の継手部の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外観試験 試験対象 * 全数</li> <li>試験項目 ・ 評定等の評価内容による</li> <li>試験方法 ・ 評定等の評価内容による</li> </ul> <p>・超音波測定試験</p> <p>試験対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・抜き取り</li> <li>ロット</li> <li>・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする。</li> </ul> <p>試験の箇所数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1ロットに対して ( ) 箇所</li> <li>・全数</li> </ul> <p>試験項目 * 挿入長さ</p> <p>試験方法 * JIS Z 3064(鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準)による</p> <p>不合格となった場合の措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・( )</li> </ul>	種類の記号	呼び名	備考	SD295	* D16以下		SD345	* D19以上					種 別	種類の記号	綱目寸法、鉄筋の径(mm)	備考	溶接金網				鉄筋帽子				部 位	継手の方法	呼び名	柱、梁の主筋	* ガス圧接 ・ 機械式継手			* 溶接継手 ・ 重ね継手		床、壁の鉄筋	* 重ね継手		その他の鉄筋	* 重ね継手		( )			8 溶接継手 (5.6.5)	<p>適用箇所 * 図示による</p> <p>H12建告第1463号に適合する性能 * A級</p> <p>溶接継手の工法 * 図示による</p> <p>鉄筋相互のあき * 標準仕様書 5.3.5(4)による</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評定等の評価内容による</li> <li>・ 図示による</li> </ul> <p>施工完了後の溶接部の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外観試験 * 全数</li> <li>試験項目 ・ 図示による</li> <li>試験方法 ・ 評定等の評価内容による</li> <li>・超音波探傷試験</li> <li>試験対象</li> <li>・抜き取り</li> <li>ロット</li> <li>・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする。</li> <li>・( )</li> <li>試験の箇所数 1ロットに対して ( ) 箇所</li> <li>・全数</li> </ul> <p>試験項目 * 内部欠陥の検出</p> <p>試験方法 * JIS Z 3063(鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準)による</p> <p>不合格となった場合の措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・( )</li> </ul>
杭符号	種類	コンクリート強度 (N/mm <sup>2</sup> )	杭径 (mm)	長さ (mm)	継手数	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																																																																																																																																											
上杭																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																			
上杭																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																			
杭符号	軸径 (mm)	拡張径 (mm)	杭長 (mm)	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																																																																																																																																													
種類の記号	呼び名	備考																																																																																																																																																																	
SD295																																																																																																																																																																			
SD345																																																																																																																																																																			
種類の記号	呼び名	備考																																																																																																																																																																	
SD295	* D16以下																																																																																																																																																																		
SD345	* D19以上																																																																																																																																																																		
種 別	種類の記号	綱目寸法、鉄筋の径(mm)	備考																																																																																																																																																																
溶接金網																																																																																																																																																																			
鉄筋帽子																																																																																																																																																																			
部 位	継手の方法	呼び名																																																																																																																																																																	
柱、梁の主筋	* ガス圧接 ・ 機械式継手																																																																																																																																																																		
	* 溶接継手 ・ 重ね継手																																																																																																																																																																		
床、壁の鉄筋	* 重ね継手																																																																																																																																																																		
その他の鉄筋	* 重ね継手																																																																																																																																																																		
( )																																																																																																																																																																			
4 鋼杭地業 (4.2.2)(4.3.8)(4.4.3)(4.4.4)(4.4.5)(4.4.6)	<p>鋼杭の材料 ・SKK400 ・SKK490 ・( )</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>種類</th> <th>コンクリート強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>杭径 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> <th>継手数</th> <th>有効長 (mm)</th> <th>長期設計支持力 (kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>特定埋込杭工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式で <math>\alpha=250</math> を採用できる工法</li> <li>・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式の内 <math>\alpha</math>、<math>\beta</math>、<math>\gamma</math> が以下の値を採用できる工法</li> <li><math>\alpha=( )</math>、<math>\beta=( )</math>、<math>\gamma=( )</math></li> </ul> <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中掘り拡大根固め工法</li> <li>・( )</li> </ul> <p>杭の継手の工法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーク溶接継手</li> <li>形状</li> <li>・JIS A 5525による ・ 図示による</li> <li>溶接材料</li> <li>* 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・ 図示による</li> <li>・機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)</li> <li>工法 * 評定等を受けた工法</li> <li>・杭頭を処理する</li> <li>処理方法(切断に伴う補強方法を) * 図示による</li> </ul> <p>杭頭の中詰め材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎のコンクリートと同調合のもの ・ 図示による</li> </ul>	杭符号	種類	コンクリート強度 (N/mm <sup>2</sup> )	杭径 (mm)	長さ (mm)	継手数	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考	上杭									中杭									下杭									上杭									中杭									下杭									6 砂利地業 (4.6.2)(4.6.3)	<p>材料 * 再生ガラッシュ ・ 切込砂利又は切込砕石</p> <p>砂利厚さ * 60mm ・( )cm</p> <p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 基礎下、基礎梁下、土間コンクリート下及び土に接するスラブ下</li> <li>・ 図示による</li> </ul>	6 コンクリート工事	<p>1 コンクリートの種類 (6.2.1)</p> <p>コクリートの類別</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* I類 (JIS A 5308への適合を認証されたコクリート)</li> <li>・ II類 (JIS A 5308に適合したコクリート)</li> </ul> <p>2 コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等 (6.2.1~4)(6.3.2)(6.10.1.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>スラブ (cm)</th> <th>気乾単位容積質量 (t/m<sup>3</sup>)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・24</td> <td>・標準仕様書 6.2.2による</td> <td>2.3程度</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>構造体強度補正值 * 標準仕様書 6.3.2による ・ 図示による</p> <p>・軽重コンクリート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>スラブ (cm)</th> <th>気乾単位容積質量 (t/m<sup>3</sup>)</th> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>* 21</td> <td></td> <td>・1種 ・2種</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>構造体強度補正值 * 標準仕様書 6.3.2による ・ 図示による</p> <p>3 セメント (6.3.1)</p> <p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 普通ポルトランドセメント、高炉セメント、シリカセメント又はフライアッシュセメント</li> <li>普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高炉セメントB種 適用箇所( )</li> <li>・フライアッシュセメントB種 適用箇所( )</li> </ul> <p>4 骨 材 (6.3.1)</p> <p>7割以上反応性による区分 * A ・ B</p> <p>5 混和材料 (6.3.1)</p> <p>・混和剤 混和剤の種類 * 標準仕様書 6.3.1(4)(a)による</p> <p>・混和材 混和材の種類 * 標準仕様書 6.3.1(4)(b)による</p> <p>・ 図示による</p> <p>6 寒中コンクリート (6.11.1.2)</p> <p>適用期間 ・ 図示による</p> <p>構造体強度補正值</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積算温度を基に定める場合( )</li> <li>・標準仕様書 6.11.2(3)(7)による</li> <li>・ 図示による</li> </ul> <p>7 暑中コンクリート (6.12.2)</p> <p>構造体強度補正值 * 6N/mm<sup>2</sup> ・ 図示による</p>	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	適用箇所	・24	・標準仕様書 6.2.2による	2.3程度	図示による	・	・	・	・	設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	種類	適用箇所	・	* 21		・1種 ・2種	図示による	・	・				7 暑中コンクリート (6.12.2)	<p>構造体強度補正值 * 6N/mm<sup>2</sup> ・ 図示による</p>																																																																		
杭符号	種類	コンクリート強度 (N/mm <sup>2</sup> )	杭径 (mm)	長さ (mm)	継手数	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																																																																																																																																											
上杭																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																			
上杭																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																			
設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	適用箇所																																																																																																																																																																
・24	・標準仕様書 6.2.2による	2.3程度	図示による																																																																																																																																																																
・	・	・	・																																																																																																																																																																
設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )	種類	適用箇所																																																																																																																																																															
・	* 21		・1種 ・2種	図示による																																																																																																																																																															
・	・																																																																																																																																																																		
図面番号	工 事 名	図面種別	縮 尺	設計・年月	担 当 者	設 計 者																																																																																																																																																													
( )		仕様書 2																																																																																																																																																																	

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																
8 マスコンクリート (6.13.1)(6.13.2)	適用箇所 * 図示による モルトの種類 ・普通*18mm*10mm ・中層熱*18mm*10mm ・高層*18mm*10mm ・低熱*18mm*10mm ・シリカモルト 混和材料 ・混和剤 混和剤の種類 * 標準仕様書 6.13.2(2)(7)による ・ 図示による ・ 混和材 混和材の種類 * 標準仕様書 6.13.2(4)による ・ 図示による スランブ * 15cm * ( ) 構造体強度補正值 * 標準仕様書6.13.11による ・ 図示による	4 高力ボルト (7.2.2)(7.3.2)(7.4.2)	高力ボルトの種類 * 六角形高力ボルト 2種(S10T) ・ JIS形高力ボルト 2種(F10T) ・ ( ) ボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等 * 図示による 摩擦面の処理方法 * 自然発錆(黒皮等を除去した後)に自然放置して表面に赤さびが発生した状態) ・ プラスト処理(表面粗度50μmRz以上) ・ すべり試験の実施 * すべり係数試験 * すべり耐力試験 試験方法等 * 図示による すべり試験を実施する場合、標準仕様書7.12.5(1)(4)による 摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。	10 床構造用のデッキプレート (7.2.7)(7.7.8)	材質、形状及び寸法 <table border="1"> <tr> <th>適用箇所</th> <th>材質・形状・寸法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・デッキプレート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・単体の構法</td> <td>図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・デッキプレートとコンクリートとの合成</td> <td>図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・スリットとする工法</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 開口部補強要領(補強筋の定着長さ等を含む) * 図示による 鉄骨部材への溶接方法 * 図示による 耐火認定 ・あり 耐火時間 * 図示による ・なし	適用箇所	材質・形状・寸法	備 考	・デッキプレート			・単体の構法	図示による		・デッキプレートとコンクリートとの合成	図示による		・スリットとする工法			18 錆止め塗装 (7.8.2.4)	塗料の範囲 ・ 耐火被覆材の接着する面の塗装 範囲 * 図示による ・ 耐火被覆材の接着する面以外の塗装 範囲 * 標準仕様書 7.8.2(1)(7)~(4)以外 ・ 図示による  塗料の種類 下記以外の鉄鋼面は、18章「塗装工事」による ・ 鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製アングルで鉄骨に溶接されたものの内側の錆止め塗料の種類 * A種 ( ) ・ 耐火被覆材が接着する面の塗料の種類 ・ ( )																																																	
適用箇所	材質・形状・寸法	備 考																																																																					
・デッキプレート																																																																							
・単体の構法	図示による																																																																						
・デッキプレートとコンクリートとの合成	図示による																																																																						
・スリットとする工法																																																																							
9 無筋コンクリート (6.14.1)	コンクリートの種類 * 普通コンクリート ・ ( ) モルトの種類 * 普通*18mm*10mm ・ 高層*18mm*10mm ・ 低熱*18mm*10mm ・ シリカモルト 設計基準強度 * 18N/mm <sup>2</sup> * ( ) N/mm <sup>2</sup> スランブ * 15cm又は18cm * ( ) cm 適用箇所 * 標準仕様書 6.14.1(4)(7)~(h)による ・ 図示による	5 溶融亜鉛めっき高力ボルト (7.3.2)(7.4.2)(7.12.5)	モルトの種類 * 1種 (F8T) 相当 ボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等 * 図示による 摩擦面の処理方法等 ・ プラスト処理(表面粗度50μmRz以上) ・ リン酸塩処理 ・ 図示による ・ すべり試験の実施 * すべり係数試験 ・ すべり耐力試験 試験方法等 * 図示による すべり試験を実施する場合、標準仕様書7.12.5(1)(7)又は(4)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。	11 スタッド (7.2.8)	JIS B1198(頭付きスリット)種類等 <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>呼び長さ (mm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・16</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・19</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・22</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	呼び名	呼び長さ (mm)	適用箇所	・16			・19			・22			19 耐火被覆 (7.9.2~8)	種類、材料、工法等 <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>材料・工法</th> <th>性能(耐火時間)</th> <th>適用箇所(部位・部分)</th> </tr> <tr> <td>・耐火材吹付け</td> <td>・乾式吹付け 吹付け</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・半乾式吹付け 吹付け</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・湿式吹付け</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・耐火灰塗り</td> <td>・繊維混入 けい酸系灰塗り</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・耐火材巻付け</td> <td>・高断熱ウレタン</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・灰塗り砂吹</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>塗</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・耐火塗料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種 別	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所(部位・部分)	・耐火材吹付け	・乾式吹付け 吹付け				・半乾式吹付け 吹付け				・湿式吹付け				・				・			・耐火灰塗り	・繊維混入 けい酸系灰塗り				・			・耐火材巻付け	・高断熱ウレタン				・			・灰塗り砂吹	-			塗				・耐火塗料			
呼び名	呼び長さ (mm)	適用箇所																																																																					
・16																																																																							
・19																																																																							
・22																																																																							
種 別	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所(部位・部分)																																																																				
・耐火材吹付け	・乾式吹付け 吹付け																																																																						
	・半乾式吹付け 吹付け																																																																						
	・湿式吹付け																																																																						
	・																																																																						
	・																																																																						
・耐火灰塗り	・繊維混入 けい酸系灰塗り																																																																						
	・																																																																						
・耐火材巻付け	・高断熱ウレタン																																																																						
	・																																																																						
・灰塗り砂吹	-																																																																						
塗																																																																							
・耐火塗料																																																																							
10 流動化コンクリート (6.15.1)	適用箇所 * 図示による	6 普通ボルト (7.2.3)(7.3.2)(7.3.8)	ボルト及びナットの種類 * 標準仕様書 表7.2.3(JIS附属書品)又は次による ボルトの種類は、JIS B 1180とする。ボルトの種類を呼び径六角ボルト又は六角ボルトとし、材料は鋼とする。ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の倍以下とする。ナットの規格は、JIS B 1181とする。 ナットの種類は、六角ナットとし、材料は鋼とする。 座金 * JIS B 1256による ・ 図示による ボルトの線端距離、ボルト間隔、ゲージ等 * 図示による 母屋又は胴線の取付けに使用するボルトの孔径 * なじの呼び径+1.0mm ・ 図示による	12 柱底均しモルタル (7.2.9)	* 無収縮モルタル 無収縮モルタルの材料、割合等 * 標準仕様書 7.2.9(2)(7)から(3)による ・ 図示による ・ 標準仕様書7.2.9(1)によるモルタル	20 アンカーボルト等の設置等 (7.10.3)	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による 構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による 建方用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 * A種 ・ B種 柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種類 厚さ * ( ) 種別 * A種 ・ B種																																																																
11 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地 (6.6.4)(6.8.1)	打継ぎの位置 * 標準仕様書6.6.4(1)による ・ 図示による 目地寸法 * 標準仕様書 9.7.3(1)(7)による ・ 図示による ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法 * 図示による	7 アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2)	・ 構造用アンカーボルト モルトの種類 (JIS B1220) ・ ABR400 ・ ABR490 ・ ( ) ・ 建方用アンカーボルト 種類 * SS400 ・ ( ) フカボルト及びひねりの公差域及び仕上げの程度 * 標準仕様書 表7.2.3による ・ 図示による ・ ( ) ・ 標準仕様書7.2.4以外のフカボルト 適用箇所 * 図示による ( ) 種類 * SS400 フカボルト及びひねりの公差域及び仕上げの程度 * 標準仕様書 表7.2.3による ・ 図示による	13 製作精度 (7.3.3)	鉄骨の製作精度は、JASS 6 付則 6「鉄骨精度検査基準」に加えて、次にによる 通しダブり等の実合せ継手の食い違いの寸法 * H12建告第1464号第二号イ(2)による ・ 図示による アングルの寸法 * H12建告第1464号第二号イ(3)による ・ 図示による 食い違い・仕口のずれの検査方法及び補強方法 ・ 「実合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強要領」による ・ 図示による	21 軽量形鋼構造 (7.11.2)	ボルトの接合部 * 普通ボルト接合 ・ 図示による																																																																
12 構造体コンクリートの仕上り (6.2.5)	合板せき板を用いるコンクリートの打直し仕上げ * 図示による コンクリートの仕上りの平たんさ * 図示による	8 溶接材料 (7.2.5)	溶接材料 * 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・ 図示による	14 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験 (7.6.3)	試験の要領 * 図示による																																																																		
13 打増し厚さ(打直し仕上げ部) (6.8.1)	・ 打直し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) * 20mm * ( ) mm ・ 打直し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) * 10mm・20mm * ( ) mm ・ 外装タイル面の打増し処理 * 20mm ・ 床型枠用鋼製デッキプレートの梁側面部の打増し処理 プレートが支持される梁の側面について下記の打増しを行う * 10mm・20mm * ( ) mm	9 ターンバックル (7.2.6)	種類 建築用フックボルト * 羽子板ボルト * ( ) 建築用フックボルト * 割棒式 * ( ) ねじの呼び * 図示による	15 溶接接合 (7.6.4)(7.6.7)	開先の形状 * 図示による ・ 鋼製ボルトの切断する部分 切断する箇所 * 図示による 切断する範囲 * 図示による ・ 鋼製ボルト、裏当て金等は、梁フランジの端から5mmを残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差点を7mmに加工する。 切断面の仕上げ * 標準仕様書7.6.7(1)(a)(b)による ・ 図示による スリットの形状 * 図示による	8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	1 補強コンクリートブロック造 (8.2.2.3.5.7.8)	ブロックの種類等 <table border="1"> <tr> <th>断面形状及び仕上がり</th> <th>正味厚さ (mm)</th> <th>芯間呼び寸法(mm)</th> <th>化粧の有無</th> <th>適用箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・空胴ブロック(16)</td> <td>・400</td> <td></td> <td>・無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・200</td> <td></td> <td>・有</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td>・無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td>・有</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ボルトの割合(容積比) * 標準仕様書表8.2.1による ・ セット( ) : 砂( ) 各部の配筋 開口部による まぐさを受ける開口部両側のブロックモルタル又はコンクリートで充填する範囲 * 図示による 目地仕上げ ・ 押し目地仕上げ ・ 化粧目地仕上げ	断面形状及び仕上がり	正味厚さ (mm)	芯間呼び寸法(mm)	化粧の有無	適用箇所	備考	・空胴ブロック(16)	・400		・無				・200		・有			・			・無			・			・有																																			
断面形状及び仕上がり	正味厚さ (mm)	芯間呼び寸法(mm)	化粧の有無	適用箇所	備考																																																																		
・空胴ブロック(16)	・400		・無																																																																				
	・200		・有																																																																				
・			・無																																																																				
・			・有																																																																				
14 型枠 (6.8.2)	せき板の材料及び厚さ ・ 合板 厚さ * 12mm * ( ) mm ・ フック型枠(使用部位 * 図示による) ・ 床型枠用鋼製デッキプレート(施工範囲 * 図示による)  ・ 断熱材を兼用した型枠材 使用箇所 * 図示による  ・ MCR工法用シートの使用 適用箇所 * 図示による 打増し厚さ * 20mm * ( ) mm 打増し範囲 * 図示による スリットの材質・規格等 * 図示による			16 入熱、バス間温度の溶接条件 (7.6.7)(7.6.10)	鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 * 図示による	2 コンクリートブロック構造及び壁 (8.3.2~4)	ブロックの種類等 <table border="1"> <tr> <th>断面形状及び仕上がり</th> <th>正味厚さ (mm)</th> <th>芯間呼び寸法(mm)</th> <th>化粧の有無</th> <th>適用箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・空胴ブロック(16)</td> <td>・400</td> <td></td> <td>・無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・200</td> <td></td> <td>・有</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td>・無</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td>・有</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ボルトの割合(容積比) * 標準仕様書表8.2.1による ・ セット( ) : 砂( ) 塀に用いるブロックの正味厚さ(mm) 塀の高さが2m以下 * 120 塀の高さが2mを超え * 150 壁鉄筋の継手、定着及び束端部の折り形状 * 図示による 各部の配筋 * 図示による	断面形状及び仕上がり	正味厚さ (mm)	芯間呼び寸法(mm)	化粧の有無	適用箇所	備考	・空胴ブロック(16)	・400		・無				・200		・有			・			・無			・			・有																																				
断面形状及び仕上がり	正味厚さ (mm)	芯間呼び寸法(mm)	化粧の有無	適用箇所	備考																																																																		
・空胴ブロック(16)	・400		・無																																																																				
	・200		・有																																																																				
・			・無																																																																				
・			・有																																																																				
7 鉄骨工事	1 鉄骨製作工場 (7.1.3) 鉄骨製作工場の加工能力 * 建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場 ( )グレード以上 ・ 監督職員の承諾する工場  2 鉄骨製作工場における施工管理技術者 (7.1.4) * 配置する(資格: ) ・ 配置しない  3 鋼材 (7.2.1) 種類等 <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所(主要な部分)</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による ・</td> </tr> </table>	種類の記号	適用箇所(主要な部分)	規 格			* JIS規格による ・			* JIS規格による ・			* JIS規格による ・			* JIS規格による ・			17 溶接部の試験 (7.6.12)	平12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等 ・ 「実合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強要領」3.5.2受入検査による ・ 抜き取り検査① ・ 抜き取り検査② 完全溶込み部の超音波探傷試験 ・ 工場溶接の場合 AQL (%) * 4.0 ・ 2.5 <table border="1"> <tr> <th>部</th> <th>全て</th> <th></th> <th></th> </tr> <tr> <td>検査水準</td> <td>* 第6水準</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・ 工事現場溶接の場合 * 全て	部	全て			検査水準	* 第6水準																																													
種類の記号	適用箇所(主要な部分)	規 格																																																																					
		* JIS規格による ・																																																																					
		* JIS規格による ・																																																																					
		* JIS規格による ・																																																																					
		* JIS規格による ・																																																																					
部	全て																																																																						
検査水準	* 第6水準																																																																						
図面番号	工 事 名	図 面 種 別	縮 尺	設 計 ・ 年 月	担 当 者	設 計 者																																																																	
( )		仕様書 3																																																																					

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																																																																																																																																																																																																																																															
3	A.L.Cパネル	(8.4.2~5)	<p>パネルの区分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>単位荷重 (N/m<sup>2</sup>)</th><th>厚さ (mm)</th><th>長さ (mm)</th><th>幅 (mm)</th><th>耐火性能</th><th>構法の種別</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外壁 H・C H・C</td><td>一般 ・意匠</td><td>平 ・意匠</td><td>100 ・</td><td></td><td></td><td>有 (1時間) ・A種 ・B種</td></tr> <tr> <td>間仕切壁 H・C H・C</td><td>一般 ・意匠</td><td>平 ・意匠</td><td>100 ・</td><td></td><td></td><td>・有 (1時間) ・D種 ・E種</td></tr> <tr> <td>屋根 H・C H・C</td><td></td><td>平</td><td>100 ・</td><td></td><td></td><td>有 (0.5時間) ・F種</td></tr> <tr> <td>床 H・C H・C</td><td></td><td></td><td>100 ・</td><td></td><td></td><td>・有 (1時間) ・無</td></tr> </tbody> </table> <p>H・Cの相互の接合部に充填する耐火目地材  * H・C製製造所の仕様  外壁、屋根H・Cの構法  H・C幅の最小限度を300mm未満とする場合 * 図示による</p> <p>外壁、間仕切H・Cの外隅及び入隅のH・C接合部並びにH・Cと他部材との取り合い部の目地幅 (mm)  * 10~20</p> <p>外壁、間仕切H・Cの伸縮目地への耐火目地材の充填  ・適用しない</p>				区分	単位荷重 (N/m <sup>2</sup> )	厚さ (mm)	長さ (mm)	幅 (mm)	耐火性能	構法の種別	外壁 H・C H・C	一般 ・意匠	平 ・意匠	100 ・			有 (1時間) ・A種 ・B種	間仕切壁 H・C H・C	一般 ・意匠	平 ・意匠	100 ・			・有 (1時間) ・D種 ・E種	屋根 H・C H・C		平	100 ・			有 (0.5時間) ・F種	床 H・C H・C			100 ・			・有 (1時間) ・無	4	押出成形セメント板 (E.C.P)	(8.5.2~5)	<p>H・Cの種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H・Cの種類</th><th>形状</th><th>厚さ (mm)</th><th>幅 (mm)</th><th>工法の種別</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外壁H・C</td><td>F (フジハシ) 板 D (ビフコ) 板 T (タケノコ) 板</td><td>50・60 50・60 60</td><td>600</td><td>A種 B種</td><td></td></tr> <tr> <td>間仕切壁H・C</td><td>F (フジハシ) 板 D (ビフコ) 板 T (タケノコ) 板</td><td>50・60 50・60 60</td><td>600</td><td>B種 C種</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>H・C幅の最小限度を300mm未満とする場合 * 図示による  H・C相互の目地幅 (mm) * 長辺、短辺15</p> <p>出隅及び入隅のH・C接合目地の目地幅 (mm) * 15</p> <p>耐火構造以外の目地及び隙間の処理 * H・C製造所の仕様</p>				H・Cの種類	形状	厚さ (mm)	幅 (mm)	工法の種別	備考	外壁H・C	F (フジハシ) 板 D (ビフコ) 板 T (タケノコ) 板	50・60 50・60 60	600	A種 B種		間仕切壁H・C	F (フジハシ) 板 D (ビフコ) 板 T (タケノコ) 板	50・60 50・60 60	600	B種 C種		9	防水工事	1	アスファルト防水 (9.2.2~5) (表9.2.3~9)	<p>屋根保護防水</p> <p>防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>絶縁用シート</th><th>立上り部の保護工法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A-1</td><td></td><td></td><td>*E・G2774744</td><td>*乾式保護材</td></tr> <tr> <td>A-2</td><td></td><td></td><td>厚さ0.15mm</td><td>*コウチン膜</td></tr> <tr> <td>A-3</td><td></td><td></td><td>以上又はフタ</td><td>*れんが押え</td></tr> <tr> <td>B-1</td><td></td><td></td><td>ヤマトR1</td><td>*SJS R 1250</td></tr> <tr> <td>B-2</td><td></td><td></td><td>70g/m<sup>2</sup>程度</td><td></td></tr> <tr> <td>AI-1</td><td></td><td>(厚さ) (mm)</td><td>*フタシートR21</td><td></td></tr> <tr> <td>AI-2</td><td></td><td>*25・50・</td><td>70g/m<sup>2</sup>程度</td><td></td></tr> <tr> <td>AI-3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>BI-1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>BI-2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>断熱材の材質は、JIS A 9521 (建築用断熱材) に基づく押出法* リフィフォーム断熱材3種A (A仕様付き) とする</p> <p>改質アスファルトフィングシートの種類及び厚さ  * 標準仕様書表9.2.3から表9.2.6による  ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  用途による区分  材料構成による区分 * R種  厚さ ( mm以上)</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトフィングシートの種類及び厚さ  * 標準仕様書表9.2.5から表9.2.6による  ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  用途による区分  材料構成による区分 * R種  厚さ ( mm以上)</p> <p>立上り部への断熱材及び絶縁用シート  * 設置しない * 設置する  平場の保護シート  こて仕上げ * 水下 80mm以上  床仕上げ * 水下 60mm以上</p>				種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護工法	A-1			*E・G2774744	*乾式保護材	A-2			厚さ0.15mm	*コウチン膜	A-3			以上又はフタ	*れんが押え	B-1			ヤマトR1	*SJS R 1250	B-2			70g/m <sup>2</sup> 程度		AI-1		(厚さ) (mm)	*フタシートR21		AI-2		*25・50・	70g/m <sup>2</sup> 程度		AI-3					BI-1					BI-2					2	改質アスファルトシート防水 (9.3.2~3) (表9.3.1~3)	<p>屋根露出防水</p> <p>防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>防護用シート</th><th>仕上塗料</th><th>高日射反射率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T-1</td><td></td><td></td><td></td><td>*改質アスファルトシート *改質アスファルトシート</td><td>反射率 防水</td></tr> <tr> <td>AI-1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>AI-2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>AI-3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>AI-4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>BI-1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>BI-2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>AI-T1</td><td>(種類)</td><td></td><td></td><td>・設ける</td><td></td></tr> <tr> <td>AI-J1</td><td>*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号</td><td>(改質アスファルト)の製造所の仕様</td><td></td><td>による</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>(厚さ) (mm)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>*25・50・</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトの種類及び厚さ  * 標準仕様書表9.3.1から表9.3.3による  ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  用途による区分  材料構成による区分 * R種  厚さ ( mm以上)</p> <p>粘着層付改質アスファルトの種類及び厚さ  * 標準仕様書表9.3.2から表9.3.3による  ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  用途による区分  材料構成による区分 * R種  厚さ ( mm以上)</p>				種別	施工箇所	断熱材	防護用シート	仕上塗料	高日射反射率	T-1				*改質アスファルトシート *改質アスファルトシート	反射率 防水	AI-1						AI-2						AI-3						AI-4						BI-1						BI-2						AI-T1	(種類)			・設ける		AI-J1	*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号	(改質アスファルト)の製造所の仕様		による			(厚さ) (mm)						*25・50・					10	石工工事	1	施工 (10.1.3) (10.2.1.3) (表10.2.1.2)	<p>石材の割付 * 図示による</p>				2	石材等 (10.2.1.3) (表10.2.1.2)	<p>天然石</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th><th>岩石の種類</th><th>等級</th><th>形状および寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th><th>表面仕上げの種類</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>*</td><td>床</td><td>*2等品</td><td>*正方形に近い形状 (1枚の面積: 8m<sup>2</sup>以下)</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>ジョイント仕上のH・C仕上の有無  ・あり  なし</p> <p>テラゾロック</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th><th>種石の種類</th><th>種石の大きさ (mm)</th><th>形状</th><th>仕上げ面</th><th>寸法 (mm)</th><th>表面仕上げの種類</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>*</td><td>大理石</td><td>*1.5~12</td><td>・平もの</td><td>・片面</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>*</td><td>花こう岩</td><td></td><td>・役もの</td><td>・両面</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>				施工箇所	岩石の種類	等級	形状および寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面仕上げの種類	備考	*	床	*2等品	*正方形に近い形状 (1枚の面積: 8m <sup>2</sup> 以下)				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	形状	仕上げ面	寸法 (mm)	表面仕上げの種類	備考	*	大理石	*1.5~12	・平もの	・片面				*	花こう岩		・役もの	・両面			
区分	単位荷重 (N/m <sup>2</sup> )	厚さ (mm)	長さ (mm)	幅 (mm)	耐火性能	構法の種別																																																																																																																																																																																																																																																													
外壁 H・C H・C	一般 ・意匠	平 ・意匠	100 ・			有 (1時間) ・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																													
間仕切壁 H・C H・C	一般 ・意匠	平 ・意匠	100 ・			・有 (1時間) ・D種 ・E種																																																																																																																																																																																																																																																													
屋根 H・C H・C		平	100 ・			有 (0.5時間) ・F種																																																																																																																																																																																																																																																													
床 H・C H・C			100 ・			・有 (1時間) ・無																																																																																																																																																																																																																																																													
H・Cの種類	形状	厚さ (mm)	幅 (mm)	工法の種別	備考																																																																																																																																																																																																																																																														
外壁H・C	F (フジハシ) 板 D (ビフコ) 板 T (タケノコ) 板	50・60 50・60 60	600	A種 B種																																																																																																																																																																																																																																																															
間仕切壁H・C	F (フジハシ) 板 D (ビフコ) 板 T (タケノコ) 板	50・60 50・60 60	600	B種 C種																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護工法																																																																																																																																																																																																																																																															
A-1			*E・G2774744	*乾式保護材																																																																																																																																																																																																																																																															
A-2			厚さ0.15mm	*コウチン膜																																																																																																																																																																																																																																																															
A-3			以上又はフタ	*れんが押え																																																																																																																																																																																																																																																															
B-1			ヤマトR1	*SJS R 1250																																																																																																																																																																																																																																																															
B-2			70g/m <sup>2</sup> 程度																																																																																																																																																																																																																																																																
AI-1		(厚さ) (mm)	*フタシートR21																																																																																																																																																																																																																																																																
AI-2		*25・50・	70g/m <sup>2</sup> 程度																																																																																																																																																																																																																																																																
AI-3																																																																																																																																																																																																																																																																			
BI-1																																																																																																																																																																																																																																																																			
BI-2																																																																																																																																																																																																																																																																			
種別	施工箇所	断熱材	防護用シート	仕上塗料	高日射反射率																																																																																																																																																																																																																																																														
T-1				*改質アスファルトシート *改質アスファルトシート	反射率 防水																																																																																																																																																																																																																																																														
AI-1																																																																																																																																																																																																																																																																			
AI-2																																																																																																																																																																																																																																																																			
AI-3																																																																																																																																																																																																																																																																			
AI-4																																																																																																																																																																																																																																																																			
BI-1																																																																																																																																																																																																																																																																			
BI-2																																																																																																																																																																																																																																																																			
AI-T1	(種類)			・設ける																																																																																																																																																																																																																																																															
AI-J1	*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号	(改質アスファルト)の製造所の仕様		による																																																																																																																																																																																																																																																															
	(厚さ) (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																		
	*25・50・																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	岩石の種類	等級	形状および寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																																																																																																																																													
*	床	*2等品	*正方形に近い形状 (1枚の面積: 8m <sup>2</sup> 以下)																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	形状	仕上げ面	寸法 (mm)	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																																																																																																																																												
*	大理石	*1.5~12	・平もの	・片面																																																																																																																																																																																																																																																															
*	花こう岩		・役もの	・両面																																																																																																																																																																																																																																																															
3	A.L.Cパネル	(8.4.2~5)	<p>屋根露出防水</p> <p>防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>仕上塗料</th><th>高日射反射率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D-1</td><td></td><td></td><td>*アスファルト *アスファルト</td><td>防水</td></tr> <tr> <td>D-2</td><td></td><td></td><td>・適用する</td><td></td></tr> <tr> <td>DI-1</td><td>(種類)</td><td></td><td>*アスファルト *アスファルト</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号</td><td>(改質アスファルト)の製造所の仕様</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>DI-2</td><td>(厚さ) (mm)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>*25・50・</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトの種類及び厚さ  * 標準仕様書表9.2.7から表9.2.8による  ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  用途による区分  材料構成による区分 * R種  厚さ ( mm以上)</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトフィングシートの種類及び厚さ  * 標準仕様書表9.2.7から表9.2.8による  ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  用途による区分  材料構成による区分 * R種  厚さ ( mm以上)</p> <p>絶縁断熱工法の「フ」レリ及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置  * 図示による</p> <p>脱気装置の種類 * アスファルトフィング類の製造所の指定  脱気装置の設置数量 * アスファルトフィング類の製造所の指定 (個)</p> <p>屋内防水</p> <p>防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>施工箇所</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E-1</td><td></td><td>E-2</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>E-1の場合で工程3を行う部位  * 貯水槽、浴槽など常時水に接する部位  保護層 * 設ける (* 図示による)</p> <p>防水層の下の立上り  * コンクリート打直し仕上げ 標準仕様書表6.2.4の種別B種</p> <p>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  * 7&amp;#246;製 L-30×15×2.0mm程度</p> <p>防水層の下のめり塗り  * 適用しない * 適用する (施工範囲 * 図示による)</p> <p>屋上排水溝 * 図示による</p>				種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反射率	D-1			*アスファルト *アスファルト	防水	D-2			・適用する		DI-1	(種類)		*アスファルト *アスファルト			*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号	(改質アスファルト)の製造所の仕様			DI-2	(厚さ) (mm)					*25・50・				種別	施工箇所	種別	施工箇所	E-1		E-2		3	合成高分子ルーフィングシート防水 (9.4.2~4) (表9.4.1~3)	<p>部分粘着層付改質アスファルトの種類及び厚さ  * 標準仕様書表9.3.2から表9.3.3による  ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  用途による区分  材料構成による区分 * R種  厚さ ( mm以上)</p> <p>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  * 7&amp;#246;製 L-30×15×2.0mm程度  脱気装置の種類 * 改質アスファルトの製造所の指定  脱気装置の接地数量 * 改質アスファルトの製造所の指定 (個)</p> <p>屋根防水</p> <p>防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>仕上塗料</th><th>高日射反射率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S-F1</td><td></td><td></td><td></td><td>防水</td></tr> <tr> <td>S-F2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>S-M1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>S-M2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>SI-F1</td><td>(種類)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号</td><td>(改質アスファルト)の製造所の仕様</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>SI-F2</td><td>(厚さ) (mm)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>*25・</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>SI-M1</td><td>(種類)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号</td><td>(改質アスファルト)の製造所の仕様</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>SI-M2</td><td>(厚さ) (mm)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>*25・</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>SI-M1及びSI-M2における防湿用7&amp;#246;Aの設置  * 設置しない * 設置する</p> <p>SI-M2のシートの可塑性剤以降防止用7&amp;#246;Cの材質  * 発泡* リフィシート</p> <p>S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様  * 非歩行仕様 * 軽歩行仕様</p> <p>屋内防水</p> <p>防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">保護層</th><th rowspan="2">立上り部の保護</th></tr> <tr> <th>平場の保護めり塗り</th><th>工法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S-C1</td><td></td><td></td><td>・床塗り ・下地めり塗り</td><td>* 7mm以下</td></tr> </tbody> </table> <p>平場の保護めり床塗りにおける目地の目地割及び種別  目地割  * 目地割2m程度、最大目地間隔3m程度  目地の種類 * 押し目地  屋内防水で平場を保護シート仕上げとする場合の厚さ  合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ  * 標準仕様書表9.4.1から表9.4.3による  ・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ  種類  厚さ ( mm以上)</p> <p>固定金具の材質、形状及び寸法  * 防錆処理した鋼板、ステン鋼板またはそれらの後半の片面もしくは両面に樹脂を積層加工したもので、厚さ0.4mm以上のもの</p> <p>接着工法の場合の脱気装置の種類  *ルーフィングシートの製造所の仕様  接着工法の場合の脱気装置の設置数量  *ルーフィングシートの製造所の仕様  * 行方 (* 図示による) * 行わない  * 行方 (* 図示による) * 行わない</p>				種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反射率	S-F1				防水	S-F2					S-M1					S-M2					SI-F1	(種類)					*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号	(改質アスファルト)の製造所の仕様			SI-F2	(厚さ) (mm)					*25・				SI-M1	(種類)					*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号	(改質アスファルト)の製造所の仕様			SI-M2	(厚さ) (mm)					*25・				種別	施工箇所	保護層		立上り部の保護	平場の保護めり塗り	工法	S-C1			・床塗り ・下地めり塗り	* 7mm以下	4	塗膜防水 (9.5.3) (表9.5.1.2)	<p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">仕上塗料</th><th rowspan="2">保護層</th><th rowspan="2">高日射反射率</th></tr> <tr> <th>種類</th><th>使用量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>X-1</td><td></td><td>*2成分形7&amp;#246;L ウレタン樹脂系</td><td></td><td></td><td>適用する</td></tr> <tr> <td>X-2</td><td></td><td>*製造所の仕様による *ウレタン樹脂系</td><td></td><td></td><td>適用する</td></tr> <tr> <td>Y-1</td><td></td><td>*製造所の仕様による</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>Y-2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>適用する ・適用しない</td></tr> </tbody> </table> <p>X-1 (総施工法) の脱気装置の種類  * 主材料の製造所の仕様  X-1 (総施工法) の脱気装置の設置数量  * 主材料の製造所の仕様 (個)</p> <p>壁及び天部の防水層の地下  * コンクリート打直し仕上げ (標準仕様書表6.2.4の種別B種)  コウチンの打ち抜き抜か所の下地処理  * 打ち抜き部分には、幅30mm及び深さ30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水気いれ清拭し、ケレン系塗布防水材の製造所の仕様により、* 7&amp;#246;めりめりを充填する  標準仕様書 9.7.3(2)の(4)、(9)以外の下地処理  * 図示による</p> <p>シールリング (9.7.2.3) (表9.7.1)</p> <p>下表以外は、標準仕様書表 9.7.1による  ただし、外壁H・C接着剤張り目地の場合のシールリングは11章に、カーウォールの場合のシールリングは17章による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th><th>シールリング 材の種類 (記号)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>仕上げを行わない施工箇所 (* 図示による)  シールリング材の目地寸法 * 標準仕様書9.7.3(1) (7) ~ (9)による</p> <p>接着性試験 * 簡易接着性試験 * 引張接着性試験</p> <p>室内の防水施工部分については、水張り試験を行う。</p>				種別	施工箇所	仕上塗料		保護層	高日射反射率	種類	使用量	X-1		*2成分形7&#246;L ウレタン樹脂系			適用する	X-2		*製造所の仕様による *ウレタン樹脂系			適用する	Y-1		*製造所の仕様による				Y-2					適用する ・適用しない	施工箇所	シールリング 材の種類 (記号)					5	ケイ酸質系塗布防水 (9.6.1.3,4) (表9.6.1)	<p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C-SUI</td><td></td></tr> <tr> <td>C-SUP</td><td></td></tr> </tbody> </table>				種別	施工箇所	C-SUI		C-SUP		6	シールリング (9.7.2.3) (表9.7.1)	<p>シールリング材の目地寸法 * 標準仕様書9.7.3(1) (7) ~ (9)による</p>				7	漏水試験	<p>漏水試験</p>				8	施工保証書	<p>下記防水工事施工部分について、10年間の施工保証書を提出し、期間内に受注者の責任により漏水したときには、受注者の負担により直ちに補修することを確約する。  * アスファルト防水 * 改質アスファルトシート防水 * 合成高分子系ルーフィングシート防水 * 塗膜防水 * ケイ酸質系塗布防水</p>																																																								
種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反射率																																																																																																																																																																																																																																																															
D-1			*アスファルト *アスファルト	防水																																																																																																																																																																																																																																																															
D-2			・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																
DI-1	(種類)		*アスファルト *アスファルト																																																																																																																																																																																																																																																																
	*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号	(改質アスファルト)の製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																	
DI-2	(厚さ) (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																		
	*25・50・																																																																																																																																																																																																																																																																		
種別	施工箇所	種別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																
E-1		E-2																																																																																																																																																																																																																																																																	
種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反射率																																																																																																																																																																																																																																																															
S-F1				防水																																																																																																																																																																																																																																																															
S-F2																																																																																																																																																																																																																																																																			
S-M1																																																																																																																																																																																																																																																																			
S-M2																																																																																																																																																																																																																																																																			
SI-F1	(種類)																																																																																																																																																																																																																																																																		
	*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号	(改質アスファルト)の製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																	
SI-F2	(厚さ) (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																		
	*25・																																																																																																																																																																																																																																																																		
SI-M1	(種類)																																																																																																																																																																																																																																																																		
	*硬質ウレタンフォーム 断熱材2種2号	(改質アスファルト)の製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																	
SI-M2	(厚さ) (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																		
	*25・																																																																																																																																																																																																																																																																		
種別	施工箇所	保護層		立上り部の保護																																																																																																																																																																																																																																																															
		平場の保護めり塗り	工法																																																																																																																																																																																																																																																																
S-C1			・床塗り ・下地めり塗り	* 7mm以下																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	施工箇所	仕上塗料		保護層	高日射反射率																																																																																																																																																																																																																																																														
		種類	使用量																																																																																																																																																																																																																																																																
X-1		*2成分形7&#246;L ウレタン樹脂系			適用する																																																																																																																																																																																																																																																														
X-2		*製造所の仕様による *ウレタン樹脂系			適用する																																																																																																																																																																																																																																																														
Y-1		*製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																	
Y-2					適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	シールリング 材の種類 (記号)																																																																																																																																																																																																																																																																		
種別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																		
C-SUI																																																																																																																																																																																																																																																																			
C-SUP																																																																																																																																																																																																																																																																			
図面番号	工	事	名	図面種別	縮	尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																																																																																																																																																																																																										
( )				仕様書4																																																																																																																																																																																																																																																															

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																																																																																																																																																																																																																																																		
3	外壁湿式工法 (10.2.2.3)(10.3.2.3)		<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ(mm)</th> <th>寸法による区分</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>*床</td> <td>*大理石 ・花こう岩</td> <td>*1.5~12</td> <td>*300型 ・400型</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考	*床	*大理石 ・花こう岩	*1.5~12	*300型 ・400型			8	定礎		<p>目地 外壁湿式工法の場合 一般目地 目地幅 *6mm以上 ・ シリング材 ・適用する ・適用しない</p> <p>伸縮調整目地 位置 *標準仕様書表11.1.1による ・図示による シリング材の目地寸法 *標準仕様書9.7.3(1)(ウ)による ・図示による</p> <p>乾式工法の場合 目地幅 *8mm以上 ・ シリング材 *標準仕様書9.7.1による ・図示による</p> <p>定礎石 種類(産地、名称等) ・ 寸法(mm) W×H×t= 取付け 材質 *ステンレス(SUS304)t=0.8mm ・ 鋼板 t=0.4mm 寸法(mm) W×H×t=</p>		2	造作用集成材 (12.2.1)		<p>* JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1等</td> <td></td> <td>*10%以下 ・A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1等</td> <td></td> <td>*10%以下 ・A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>* JAS 1083(製材)以外の製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>*A種 ・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>造作材の場合 (*A種・B種)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1等・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1等 ・2等</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1等 ・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*15%以下 ・15%以下 ・15%以下</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1等 ・2等</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1等 ・2等</td> <td></td> </tr> </table>		施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	備考				*1等		*10%以下 ・A種・B種						*1等		*10%以下 ・A種・B種			施工箇所	樹種	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	備考					・適用する ・適用しない	*A種 ・B種					造作材の場合 (*A種・B種)				施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	備考					*1等・2等		施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	備考						*1等 ・2等							*1等 ・2等		施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	備考				*15%以下 ・15%以下 ・15%以下		施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	備考						*1等 ・2等							*1等 ・2等		5	接合具等 (12.2.2)		<p>* 構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>*2級以上 ・1級</td> <td>*1類 ・特類</td> <td>*C-D以上</td> <td>*12以上</td> <td>*適用 ・非適用</td> <td></td> <td>( )</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1類・特類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧板に使う単板の樹種名</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*1類・2類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>表面性状</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*1類・2類</td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「ハ・チカクド」</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性</th> <th>難燃性</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*13タイプ</td> <td>*P又はM</td> <td></td> <td>*15</td> </tr> </table> <p>* JAS 0360に基づく構造用ハ 材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>*1級・2級・3級・4級</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「Miyafusa」ツツク(ツツク)「MDF」</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性</th> <th>難燃性</th> <th>厚さによる区分</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	備考		*2級以上 ・1級	*1類 ・特類	*C-D以上	*12以上	*適用 ・非適用		( )		施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	備考				*1類・特類	・適用する ・適用しない		施工箇所	化粧板に使う単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防虫処理	備考				*1類・2類	・適用する ・適用しない		施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	表面性状	化粧加工の方法	防虫処理	備考			*1類・2類			・適用する ・適用しない		施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性	難燃性	厚さ(mm)			*13タイプ	*P又はM		*15	施工箇所	等級	厚さ(mm)		*1級・2級・3級・4級		施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性	難燃性	厚さによる区分	備考									6	接合剤 (12.2.2.3)		<p>造作材の化粧面の釘打ち * 隠し釘打ち ・ 釘隠れ木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘隠れし 諸金物 * かすがい、産金、箱金物、短冊金物 (標準仕様書 表12.2.3~5)に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度) (形状: 寸法: 材質: )</p>		7	防虫・防蟻処理 (12.3.1.2)		<p>接合剤は、可塑剤(難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていないものとする。</p> <p>・ 防蟻、防蟻処理を省略できる樹種による製材 適用部位: ( ) ・ 薬剤の加圧注入による防虫・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*K2 *K3 *K4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*K2 *K3 *K4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*K2 *K3 *K4</td> </tr> </table> <p>・ 薬剤の塗布等による防虫・防蟻処理 適用部材 処理の方法 薬剤の種類 * 薬剤製造所の仕様による * JIS K 1571に適合又は同等品</p> <p>・ 薬剤の接着材への混入による防虫、防蟻処理 適用部位 ( ) ・ 合板等の加圧注入処理の適用 適用部位 ( )</p>		適用部材	処理の方法	保存処理性能区分			*K2 *K3 *K4			*K2 *K3 *K4			*K2 *K3 *K4	8	内部間仕切軸及び床組み (12.4.1)		<p>・ 間仕切軸組に用いる木材の樹木名(製材を用いる場合) * 杉又は松 ・ 床組みに用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) * 杉又は松</p>		9	窓、出入口その他 (12.5.1)		<p>・ 窓、出入口その他に用いる木材の樹木名(製材を用いる場合) * 吊元種、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は杉又は松</p>	
		施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																																																																																																																																															
		*床	*大理石 ・花こう岩	*1.5~12	*300型 ・400型																																																																																																																																																																																																																																																																	
		施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																													
					*1等		*10%以下 ・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																															
					*1等		*10%以下 ・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																															
		施工箇所	樹種	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	備考																																																																																																																																																																																																																																																														
				・適用する ・適用しない	*A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																	
			造作材の場合 (*A種・B種)																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	備考																																																																																																																																																																																																																																																																	
				*1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	備考																																																																																																																																																																																																																																																																
					*1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																	
					*1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	備考																																																																																																																																																																																																																																																																		
			*15%以下 ・15%以下 ・15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	備考																																																																																																																																																																																																																																																																
					*1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																	
					*1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	備考																																																																																																																																																																																																																																																														
	*2級以上 ・1級	*1類 ・特類	*C-D以上	*12以上	*適用 ・非適用		( )																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																																	
			*1類・特類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	化粧板に使う単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防虫処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																																	
			*1類・2類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	表面性状	化粧加工の方法	防虫処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																																
		*1類・2類			・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性	難燃性	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																	
		*13タイプ	*P又はM		*15																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	等級	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																				
	*1級・2級・3級・4級																																																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性	難燃性	厚さによる区分	備考																																																																																																																																																																																																																																																															
適用部材	処理の方法	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																				
		*K2 *K3 *K4																																																																																																																																																																																																																																																																				
		*K2 *K3 *K4																																																																																																																																																																																																																																																																				
		*K2 *K3 *K4																																																																																																																																																																																																																																																																				
4	内壁空積工法 (10.2.2)(10.4.2.3)		<p>受金物 材質 * SUS304 ・ 形状及び寸法 ・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ100mm ・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ150mm</p> <p>アコ材の材質及び寸法 * SS400 M12 ・ ． あと施工アコ材の材質、寸法等( ) 石裏面処理 ・適用する ・適用しない 裏打ち処理 ・適用する ・適用しない 下地こしらえ *あと施工アコ材横筋流し工法 目地 一般目地 目地幅 *6mm以上 ・ シリング材 ・適用する ・適用しない 伸縮調整目地 位置 *標準仕様書表11.1.1による ・図示による シリング材の目地寸法 *標準仕様書9.7.3(1)(ウ)による ・図示による</p>		1	1	伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)(表11.1.1)		<p>位置 *標準仕様書表11.1.1による ・図示による</p>		2	見本焼き 試験施工		<p>見本焼き ・行う *行わない 試験張り ・行う *行わない</p>		3	セメントモルタルによるタイル張り (11.2.2.6)		<p>タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>再生材料の適用</th> <th>吸水率</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色調</th> <th>耐凍融性</th> <th>耐汚</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 下地もれ差りを行うコンクリート素地の下地処理の方法 * 目荒し工法(高圧水洗処理) ・ MOR工法 壁張り張りの工法 内外装タイル ・密着張り ・改良接着剤 内装タイル以外のコンクリートタイル張り ・タイル張り ・タイル張り 既設もれ差り 既設もれ差りの製造所の仕様による</p>		施工箇所	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率	うわぐすり	役物	色調	耐凍融性	耐汚	備考											4	有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2~5)		<p>タイルの形状、寸法等</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>再生材料の適用</th> <th>吸水率</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色調</th> <th>耐凍融性</th> <th>耐汚</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p> <p>目地のシリング材 打継ぎ目地 *シリコン系シリング材 ひび割れ誘発目地 *シリコン系シリング材 伸縮調整目地 *変成シリコン系シリング材 その他の目地 *変成シリコン系シリング材 下地調整塗材差りを行うコンクリート素地の下地処理 * 目荒し工法(高圧水洗処理) ・ MOR工法 外装タイルの目地詰め ・行う ・行わない</p>		施工箇所	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率	うわぐすり	役物	色調	耐凍融性	耐汚	備考											1	2	1	製材 (12.1.4)(12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)		<p>* JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*2級</td> <td></td> <td>*A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>*2級</td> <td></td> <td>*A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>* JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>見え掛り</td> <td></td> <td></td> <td>*小節</td> <td></td> <td>*A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>見え掛り以外</td> <td></td> <td></td> <td>*小節以上</td> <td></td> <td>*A種・B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	備考				*2級		*A種・B種						*2級		*A種・B種			施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	備考	見え掛り			*小節		*A種・B種			見え掛り以外			*小節以上		*A種・B種			4	合板等 (12.2.1)		<p>* JAS 0701-1に基づく造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*有り(加工:天然木化粧加工・塗装加工)</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*無し(等級: )</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>* JAS 0701以外の造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*有り (天然木化粧加工・塗装加工)</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>*14%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>*無し (等級: )</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>* JAS 3079に基づく直交集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>強度等級</th> <th>種別</th> <th>接着性能(使用環境)</th> <th>樹種名</th> <th>寸法(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>* 普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>*5.5</td> <td>*小節</td> <td>*1類 ・2類</td> <td>広葉樹 ・2等以上 ・1等 針葉樹 ・C-D以上</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table>		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	備考			*有り(加工:天然木化粧加工・塗装加工)	・適用する ・適用しない				*無し(等級: )			施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	備考			*有り (天然木化粧加工・塗装加工)	・適用する ・適用しない	*14%以下				*無し (等級: )				施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能(使用環境)	樹種名	寸法(mm)	備考									施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	備考		*5.5	*小節	*1類 ・2類	広葉樹 ・2等以上 ・1等 針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない		図面番号	工	事	名	図面種別	縮	尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																
		施工箇所	形状寸法(mm)	再生材料の適用				吸水率	うわぐすり	役物			色調	耐凍融性	耐汚			備考																																																																																																																																																																																																																																																				
		施工箇所	形状寸法(mm)	再生材料の適用				吸水率	うわぐすり	役物			色調	耐凍融性	耐汚			備考																																																																																																																																																																																																																																																				
		施工箇所	樹種	寸法(mm)				等級	形状	含水率			保存処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																								
								*2級		*A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																												
			*2級		*A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																															
見え掛り			*小節		*A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																	
見え掛り以外			*小節以上		*A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																																		
		*有り(加工:天然木化粧加工・塗装加工)	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
		*無し(等級: )																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	備考																																																																																																																																																																																																																																																																	
		*有り (天然木化粧加工・塗装加工)	・適用する ・適用しない	*14%以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
		*無し (等級: )																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能(使用環境)	樹種名	寸法(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																																
	*5.5	*小節	*1類 ・2類	広葉樹 ・2等以上 ・1等 針葉樹 ・C-D以上	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																	
( )	仕様書5																																																																																																																																																																																																																																																																					

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項			
10 床板張り (12.6.1)	・ 緑甲板及び上がりこまに用いる木材の樹木名(製材を用いる場合) * ひのき	5 施工保証書	建築検査工事に係る施工保証 ・ 屋根の防水 10年間(保証箇所: ・ 雨どい 5年間(保証箇所: 上記期間の施工保証書を提出し、期間内に受注者の責任により漏水したときは、受注者の負担により直ちに補修することを確約する。	7 アルミニウム製窓木 (14.7.2.3)(表14.2.1) (表14.7.1)	種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形 表面処理 種別 ( ) 種 色合等 * 標準色( ) ・ 特注色( )	8 しっくい塗り (15.10.2.3)	材料 ・ 既調合しっくい(種類等 色しっくい ・ 適用する ・ 適用しない) ・ 現場調合しっくい  下地 ・ せつこうボード ・ せつこうフォーム ・ 珪藻土塗 ・ 木ずり ・ こまい ・ 下塗りをせつこうフォームとし上塗りに使用する場合 ・  既調合しっくいの場合 ・ せつこうボード下地 * 標準仕様書表15.10.1 ・ 珪藻土塗り下地 * 標準仕様書表15.10.2 ・ せつこうフォーム下地 * 製造所の仕様による  現場調合しっくいの割合及び各層の塗厚 ・ 木ずり下地 * 標準仕様書表15.10.3 ・ せつこうフォーム下地、こまい下地 * 標準仕様書表15.10.4			
11 壁及び天井下地 (12.7.1)	・ 壁胴縁、野縁受枠、野縁及び吊木に用いる木材の樹木名(製材を用いる場合) * 杉又は松	14 金属工事	1 4 あと施工アンカー (14.1.3)	15 左記工事	1 モルタル塗り (15.3.2.5)	9 こまい壁塗り (15.11.2~5,7,8)	のりの種類 土壁用ののり * つのまた ・ ふりのり ・ ぎんなんそう ・ 粉末海産物 砂壁用ののり * ふりのり ・ つのまた ・ こんにやくのり ・ にかわ ・ 合成高分子系混和剤  色土の種類 土物仕上げに用いる色土 大津仕上げに用いる色土 色砂の種類 ・ 天然砂と岩石の砕砂 ・ 人工的に着色・製造したもの 下塗りの割合 * 標準仕様書表15.11.2による  塗厚 * 標準仕様書表15.11.8による ・ 建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合( )  こまい壁塗りの工程種別 * A種 ・ B種 土物仕上げの工法の種類 ・ 水ごと土物工法 ・ 水ごと土物2工法 ・ のりかき土物工法 ・ のりかき土物工法 ・ 砂壁仕上げ工法 ・ 切り替え仕上げ工法 大津仕上げの工法の種類 ・ 普通大津仕上げ工法 ・ 大津みがき仕上げ工法 ちりじゃくり * 図示による			
13 屋根及びとい工事	1 長尺金属板葺 (13.2.2)	2 折板葺 (13.2.2)(13.3.2.3) (表13.2.1)	2 アルミニウム及び アルミニウム合金の 表面処理 (14.2.1)(表14.2.1)	3 床コンクリート 直均し仕上げ (15.4.2)(6.2.5)	4 セルフレベリング材 塗り (15.5.2)(表15.5.1)	16 建築工事	1 防火戸 (16.1.3)	・ 適用する 指定箇所 ( * 図示による )		
2 折板葺 (13.2.2)(13.3.2.3) (表13.2.1)	施工箇所 板及びひのきの種類 * JIS G 3322の 屋根用414  下葺材料 ・ フアットトフing 940 ・ 改質フアットトフing 下葺材 ( ・ 一般タイプ ・ 複層基材タイプ ・ 粘着層付タイプ )  横葺の場合のけらば納め ・ つかみ込み納め ・ けらば包み納め 雪止め ・ 設置する (施工箇所 ・ 図示による )	施工箇所 形式 ・ 重ね形 ・ はげ締め形 ・ かん舎形  材料 板及びひのきの種類( ) 塗膜の耐久性、めつき付着量等の種類及び記号( ) タイル・タイルにJIS G 3302以外の鋼材を直接外気の影響を受けない 屋内で使用する場合の表面処理 * 標準仕様書表14.2.2のF種 軒先面戸板 ・ 適用する ・ 適用しない 断熱材張り ・ 行う (断熱材の種類: 厚さ: mm 防火性能: 時間) ・ 行わない 耐雪性能に対応した工法の適用 ・ 適用する ・ 適用しない	3 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表14.2.2)	3 床コンクリート 直均し仕上げ (15.4.2)(6.2.5)	4 セルフレベリング材 塗り (15.5.2)(表15.5.1)	1 防火戸 (16.1.3)	2 見本の製作等 (16.1.4)	3 防犯建物部品 (16.1.6)	4 アルミニウム製建具 (16.2.2~5)(表14.2.1) (表16.2.1,2)	性能値等 ・ 耐風圧性の等級( )、気密性の等級( )、 水密性の等級( ) * 標準仕様書表16.2.11による建具別 外部に面する建具の種類(コリヤ下地及び鉄骨下地) ・ A種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ B種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ C種 ( ・ 全て ・ 図示による ) 外部に面する建具の種類(木下地) ・ D種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ E種 ( ・ 全て ・ 図示による ) 防音17.防音かつ ( ・ 図示による ) 断熱17.断熱かつ ( ・ 図示による )
3 粘土瓦葺 (13.4.2.3)	施工箇所 種類 製法による区分 形状による区分 寸法による区分 大きさ 産地 役物瓦の種類 雪止め瓦の種類  JIS A 5208に基づく凍害試験等 ・ 行う ・ 行わない 瓦棟木 材質 * 杉 寸法 * 幅21×高さ15 (mm) 以上 棟補強用心材 材質 * 杉 寸法 * 幅40×高さ30 (mm) 以上 瓦葺結束釘又はねじ 種類 ( ) 径 ( ) 長さ ( ) 棟補強等に使用する金物等 材質 * ステンレス製又は溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製 形状、寸法及び留付け方法 * 図示による 瓦棟木の留付け方法 * 図示による 棟の工法 ・ 7寸丸伏せ棟又はF形用冠瓦伏せ棟 ・ のし積み棟 面戸、省口、葺土の露出する瓦葺合部仕上げを施す場合 ・ 珪藻土 ・ 瓦葺き用しっくい	3 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表14.2.2)	4 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2~4)(表14.4.1)	3 床コンクリート 直均し仕上げ (15.4.2)(6.2.5)	4 セルフレベリング材 塗り (15.5.2)(表15.5.1)	1 防火戸 (16.1.3)	2 見本の製作等 (16.1.4)	3 防犯建物部品 (16.1.6)	4 アルミニウム製建具 (16.2.2~5)(表14.2.1) (表16.2.1,2)	性能値等 ・ 耐風圧性の等級( )、気密性の等級( )、 水密性の等級( ) * 標準仕様書表16.2.11による建具別 外部に面する建具の種類(コリヤ下地及び鉄骨下地) ・ A種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ B種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ C種 ( ・ 全て ・ 図示による ) 外部に面する建具の種類(木下地) ・ D種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ E種 ( ・ 全て ・ 図示による ) 防音17.防音かつ ( ・ 図示による ) 断熱17.断熱かつ ( ・ 図示による )
4 とい (13.5.2.3)(表13.5.4)	といその他の材種 ・ 配管用鋼管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 ・ フードリン ・ 表面処理鋼板(表面及び裏面の塗膜の種類) とい受け金物及び足金物の材種、形状及び取付け間隔 * 標準仕様書表13.5.2による(溶融亜鉛めっきを行ったもの) 多雪地域 ・ 適用する ・ 適用しない  鋼管製といの防露巻き ・ 適用する (工法: * 標準仕様書表13.5.4による ) ・ 適用しない	5 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3)(表14.5.1)	5 軽量鉄骨天井下地 (14.5.3)(表14.5.1)	3 床コンクリート 直均し仕上げ (15.4.2)(6.2.5)	4 セルフレベリング材 塗り (15.5.2)(表15.5.1)	1 防火戸 (16.1.3)	2 見本の製作等 (16.1.4)	3 防犯建物部品 (16.1.6)	4 アルミニウム製建具 (16.2.2~5)(表14.2.1) (表16.2.1,2)	性能値等 ・ 耐風圧性の等級( )、気密性の等級( )、 水密性の等級( ) * 標準仕様書表16.2.11による建具別 外部に面する建具の種類(コリヤ下地及び鉄骨下地) ・ A種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ B種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ C種 ( ・ 全て ・ 図示による ) 外部に面する建具の種類(木下地) ・ D種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ E種 ( ・ 全て ・ 図示による ) 防音17.防音かつ ( ・ 図示による ) 断熱17.断熱かつ ( ・ 図示による )
5 とい (13.5.2.3)(表13.5.4)	といその他の材種 ・ 配管用鋼管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 ・ フードリン ・ 表面処理鋼板(表面及び裏面の塗膜の種類) とい受け金物及び足金物の材種、形状及び取付け間隔 * 標準仕様書表13.5.2による(溶融亜鉛めっきを行ったもの) 多雪地域 ・ 適用する ・ 適用しない  鋼管製といの防露巻き ・ 適用する (工法: * 標準仕様書表13.5.4による ) ・ 適用しない	6 金属成形板張り (14.6.2.3)(表14.2.1)	6 金属成形板張り (14.6.2.3)(表14.2.1)	3 床コンクリート 直均し仕上げ (15.4.2)(6.2.5)	4 セルフレベリング材 塗り (15.5.2)(表15.5.1)	1 防火戸 (16.1.3)	2 見本の製作等 (16.1.4)	3 防犯建物部品 (16.1.6)	4 アルミニウム製建具 (16.2.2~5)(表14.2.1) (表16.2.1,2)	性能値等 ・ 耐風圧性の等級( )、気密性の等級( )、 水密性の等級( ) * 標準仕様書表16.2.11による建具別 外部に面する建具の種類(コリヤ下地及び鉄骨下地) ・ A種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ B種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ C種 ( ・ 全て ・ 図示による ) 外部に面する建具の種類(木下地) ・ D種 ( ・ 全て ・ 図示による ) ・ E種 ( ・ 全て ・ 図示による ) 防音17.防音かつ ( ・ 図示による ) 断熱17.断熱かつ ( ・ 図示による )
図面番号	工 事 名	図面種別	縮 尺	設計・年月	担当者	設計者				
( )		仕様書6								

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項		
5	網戸等 (16.2.3)		ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステン鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ * 図示による 枠の見込み寸法 * 図示による 表面処理 外部に面する建具 種別 ・BB-1種 ・BB-2種 色合等 * 標準色 ( ) ・特注色 ( ) 屋内の建具 種別 ・BO-1種 ・BO-2種 色合等 * 標準色 ( ) ・特注色 ( ) 結露水の処理方法 * 図示による 取付工法 水切り板、せん板 * 図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する	8 鋼製軽量建具 (16.2.2) (16.5.2~4.6) (表16.5.1)	性能値等 (・ 図示による ) 簡易気密型ドア * 適用する 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 ( ) 鋼板の材料 * 垂鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・か鋼板 ・ステン鋼板 ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステン鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ * 図示による 鋼板類の厚さ * 標準仕様書表16.5.1による 召合せ、縦小口包み板の材質 * 鋼板 標準型鋼製軽量建具の形状及び寸法 * 図示による	11 建具用金物 (16.8.2.3) (表16.8.1~5)	金物の種類及び見え掛りの材質等 * 標準仕様書表16.8.11により適用は図示による 金属製建具に使用する寸番の枚数及び大きさ * 標準仕様書表16.8.2による 樹脂製建具に使用する寸番の枚数及び大きさ * 標準仕様書表16.8.3による 木製建具に使用する寸番の枚数及び大きさ * 標準仕様書表16.8.4による 木製建具に使用する戸車及び引手 * 標準仕様書表16.8.5による 握り玉及び引手、押板類、引手の取付け位置 * 図示による	17 オーバーヘッドドア (16.13.2.3)	* スチール材 風圧力 開閉方式 収納方式 ガイドレールの材料 * スチール材 ・ 7x2x10mm ・ 125 ・ フライバーグ スチール ・ 100 ・ 電動式 ・ 75 ・ ハーパ形 * 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステン鋼板 電動式タイプで障害物感知装置を設ける箇所 * 図示による	18 ガラス (9.7) (16.14.2~4) (図16.14.1)	下記のガラス以外の品種、厚さの呼びによる種類等 * 図示による 合わせガラスの材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類 * 下記以外は図示による 材料板ガラスの種類、組合せ 落着制御は難特性並びにカットガラスの調整特性による種類 ・ 7mm板、7mm板合わせガラス ・ I 類 ・ II-1 類 ・ II-2 類 ・ III 類											
												6 樹脂製建具 (16.2.5) (16.3.2~5) (表16.3.1~4)	性能値等 ・ 耐風圧性の等級 ( )、気密性の等級 ( )、 水密性の等級 ( ) * 標準仕様書表16.3.11による種別 外部に面する建具の種別 (カゲ下地及び鉄骨下地) ・ A種 (・ 全て ・ 図示による ) ・ B種 (・ 全て ・ 図示による ) ・ C種 (・ 全て ・ 図示による ) 外部に面する建具の種別 (木下地) ・ D種 (・ 全て ・ 図示による ) ・ E種 (・ 全て ・ 図示による ) 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 (・ 図示による ) 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8 (・ 図示による ) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 が * 図示による 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法 * 図示による 表面色 * 標準色 ・ 特注色 取付工法 水切り板、せん板 * 図示 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する	9 ステンレス製建具 (16.6.2~5)	性能値等 (・ 図示による ) 簡易気密型ドア * 適用する 外部に面する建具の耐風圧 * S-4 ・ S-5 ・ S-6 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 ( ) ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1LまたはSUS443J1 くつずりの仕上げ ステン鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ 表面仕上げ * HL ・ 鏡面仕上げ 工法 ステン鋼板の曲げ加工 * ふつう曲げ ・ 角出し曲げ (・ a角 ・ b角 ・ c角)	12 鍵 (16.8.4)	* 制作する (組) ・ 制作しない ・ 既存に組み込む 鍵の製作本数 * 各室3本組 (室名札付き) 鍵箱 ・ 設ける (個用組) ・ 設けない	19 ガラス (9.7) (16.14.2~4) (図16.14.1)	下記のガラス以外の品種、厚さの呼びによる種類等 * 図示による 合わせガラスの材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類 * 下記以外は図示による 材料板ガラスの種類、組合せ 落着制御は難特性並びにカットガラスの調整特性による種類 ・ 7mm板、7mm板合わせガラス ・ I 類 ・ II-1 類 ・ II-2 類 ・ III 類			
																				7 鋼製建具 (16.2.2) (16.4.2~4.6) (表16.4.2)	性能値等 (・ 図示による ) 簡易気密型ドア 気密性の等級 ・ A-3 水密性の等級 ・ W-1 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 ( ) ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステン鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ * 標準仕様書表16.4.2による 標準型鋼製建具の形式及び寸法 * 図示による	10 木製建具 (16.7.2~4)
												図面番号	工	事	名	図面種別	縮	尺	設計			
																				仕	様	書

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																																														
19 ガラスブロック積み (16.14.5)	<p>呼び寸法 厚さ 色調 目地幅 伸縮調整 防火性能</p> <table border="1"> <tr> <td>・125×125</td> <td>80</td> <td>・</td> <td>・8~15</td> <td>・</td> <td>・6mm以下</td> <td>・無し</td> </tr> <tr> <td>・160×160</td> <td>95</td> <td>・</td> <td>・15~25</td> <td>・</td> <td>・幅16.14.5(2)</td> <td>・有り</td> </tr> <tr> <td>・200×200</td> <td>95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・(9) (a) (2)</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・125</td> <td>125</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・320×320</td> <td>95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・250×125</td> <td>80</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・320×160</td> <td>95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>壁用金属枠及び補強材の材質・形状 * 図示による            材質 * ステンレス(SUS304)            寸法 * 径5.5mm            形状 * はしご形状横筋及び単筋            化粧目地材の色 ( )            シーリングの種類 ( )            金属製化粧パネ 材質 * ステンレス製・7mm厚            寸法 * 図示による            形状 * 図示による            木下地の場合の7mm等の取付け間隔 * 図示による</p> <p>目地部の横力骨の納まり            * ガラスブロック製造所の仕様による * 図示による</p>	・125×125	80	・	・8~15	・	・6mm以下	・無し	・160×160	95	・	・15~25	・	・幅16.14.5(2)	・有り	・200×200	95	・	・	・	・(9) (a) (2)	・	・125	125	・	・	・	・	・	・320×320	95	・	・	・	・	・	・250×125	80	・	・	・	・	・	・320×160	95	・	・	・	・	・	<p>断熱材            種類 ( )            厚さ(mm) ( )            施工箇所 * 図示による            製品の見え掛り部分の仕上げ            ・ JIS H 8601 (有機酸化皮膜)            ・ JIS H 8602 (有機酸化皮膜複合膜)            ・ 塗膜 (・ アクリル系 ・ ウレタン系 ・ ふっ素系)            が 5mmの寸法、形状等            * カテナールの製造所の仕様</p> <table border="1"> <tr> <th>断熱材</th> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>規格等</th> </tr> <tr> <td>・ フタ部</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 取付けアライメント</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ パネ目地部</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 隙間ふさぎ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>カテナールの材料</p> <table border="1"> <tr> <th>金属材料の種類</th> <th>規格等</th> <th>表面処理</th> <th>映像調整</th> </tr> <tr> <td>* 7系アルミ材</td> <td>* 標準仕様書 16.2.3による</td> <td>色合等・標準色 ( )</td> <td>・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>製品及び取付け位置の寸法許容差 * 標準仕様書17.2.1~3による            が 5mmの寸法、形状等 * 製造所の仕様による</p>	断熱材	施工箇所	種類	規格等	・ フタ部				・ 取付けアライメント				・ パネ目地部				・ 隙間ふさぎ				金属材料の種類	規格等	表面処理	映像調整	* 7系アルミ材	* 標準仕様書 16.2.3による	色合等・標準色 ( )	・ 行わない	・	・	・	・	<p>4 塗料 (18.4.1~18.12.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装</th> <th>種別</th> <th>塗料の種類</th> <th>高日射反射率塗料</th> </tr> <tr> <td>・合成樹脂塗料(EP)塗</td> <td>・木部屋外 ・木部屋内 ・垂れ幕のつき側面</td> <td>*A種・B種 *B種・A種 *B種・A種 *B種・A種</td> <td>*1種・2種 *1種・2種 ・適用 ・適用</td> </tr> <tr> <td>・アクリル塗料(DL)</td> <td></td> <td>*B種・A種</td> <td>*1種・2種 ・適用</td> </tr> <tr> <td>・アクリル樹脂系非分散系塗料(ND)</td> <td></td> <td>*B種・A種</td> <td>・適用</td> </tr> <tr> <td>・耐油性塗料塗り(OP)</td> <td>鉄鋼面</td> <td></td> <td>上塗り等級 ( ) 1級</td> </tr> <tr> <td></td> <td>垂れ幕のつき側面</td> <td></td> <td>上塗り等級 ( ) 1級</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート面及び</td> <td>A種</td> <td>上塗り等級 1級</td> </tr> <tr> <td></td> <td>押出成形樹脂板面</td> <td>B種</td> <td>上塗り等級 2級</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>C種</td> <td>上塗り等級 3級</td> </tr> <tr> <td>・つや有合成樹脂樹脂塗料(EP-G)</td> <td>コンクリート面、タイル面、せつこうボード面、せつこうボード面、その他ボード面等</td> <td>*B種・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>屋内の鉄鋼面</td> <td>*B種・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・合成樹脂樹脂塗料(EP)</td> <td></td> <td>*B種・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・合成樹脂樹脂塗料(EP-T)</td> <td></td> <td>*B種・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アクリル樹脂塗料(UC)</td> <td></td> <td>B種・A種</td> <td>・透明 ・不透明</td> </tr> <tr> <td>・アクリル塗料</td> <td>・せつこうボード ・タイル面</td> <td></td> <td>・透明 ・不透明</td> </tr> <tr> <td>・木材保護塗料塗り(OP)</td> <td></td> <td>*B種・A種</td> <td>・透明 ・不透明</td> </tr> </table> <p>高日射反射率塗料を適用する場合の適用箇所は屋上、屋根面の金属面とする</p> <p>アクリル塗料A種の工程2の着色            ・適用しない・適用する(着色剤・溶剤形着色剤・油性染色着色剤)            アクリル樹脂塗料A種の工程1の着色            ・適用しない・適用する(着色剤・溶剤形着色剤・油性染色着色剤)            アクリル塗料の工程等</p>	塗装	種別	塗料の種類	高日射反射率塗料	・合成樹脂塗料(EP)塗	・木部屋外 ・木部屋内 ・垂れ幕のつき側面	*A種・B種 *B種・A種 *B種・A種 *B種・A種	*1種・2種 *1種・2種 ・適用 ・適用	・アクリル塗料(DL)		*B種・A種	*1種・2種 ・適用	・アクリル樹脂系非分散系塗料(ND)		*B種・A種	・適用	・耐油性塗料塗り(OP)	鉄鋼面		上塗り等級 ( ) 1級		垂れ幕のつき側面		上塗り等級 ( ) 1級		コンクリート面及び	A種	上塗り等級 1級		押出成形樹脂板面	B種	上塗り等級 2級			C種	上塗り等級 3級	・つや有合成樹脂樹脂塗料(EP-G)	コンクリート面、タイル面、せつこうボード面、せつこうボード面、その他ボード面等	*B種・A種			屋内の鉄鋼面	*B種・A種		・合成樹脂樹脂塗料(EP)		*B種・A種		・合成樹脂樹脂塗料(EP-T)		*B種・A種		・アクリル樹脂塗料(UC)		B種・A種	・透明 ・不透明	・アクリル塗料	・せつこうボード ・タイル面		・透明 ・不透明	・木材保護塗料塗り(OP)		*B種・A種	・透明 ・不透明	<p>6 ビニル幅木 (19.2.2)</p> <p>材質の種類 * 軟質 ・ 硬質            高さ(mm) * 60 ・ 75 ・ 100            厚さ(mm) * 1.5以上</p> <p>7 ゴム床タイル (19.2.2)</p> <p>種類 ・ 単層品 ・ 複層品            色柄 ( )            厚さ(mm) ・ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0            寸法(mm) ( )</p> <p>8 カーペット敷き (19.3.2.3)(表19.3.1)</p> <p>・ 織じゅうたん</p> <table border="1"> <tr> <th>織り方</th> <th>パネの形状</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ アクリルカーペット</td> <td>・ カットパネ</td> <td>・ 適用する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ アクリルカーペット</td> <td>・ カットパネ</td> <td>・ 適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ アクリルカーペット</td> <td>・ カットパネ併用</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>色柄            * 模様のない無地            パネ糸の種類等            * 標準仕様書表19.3.1による種別(A種・B種・C種)            織じゅうたんの接合方法            * ヒートボンド工法 ・ つづり縫い</p> <table border="1"> <tr> <th>アクリルカーペット</th> <th>パネの形状</th> <th>パネ長さ(mm)</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ カットパネ</td> <td>・ カットパネ</td> <td>・ 5~7</td> <td>* 全面接着工法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カットパネ</td> <td>・ カットパネ</td> <td>・ 4~6</td> <td>・ グラフ工法</td> <td>・ 適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カットパネ併用</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ アクリルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>パネの形状</th> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>* カットパネ</td> <td>* 第一種</td> <td></td> <td>* 500×500</td> <td>* 6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カットパネ</td> <td>・ 第一種</td> <td></td> <td>* 500×500</td> <td>* 6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カットパネ併用</td> <td>・ 第一種</td> <td></td> <td>* 500×500</td> <td>* 6.5</td> <td></td> </tr> </table>	織り方	パネの形状	帯電性	備考	・ アクリルカーペット	・ カットパネ	・ 適用する		・ アクリルカーペット	・ カットパネ	・ 適用しない		・ アクリルカーペット	・ カットパネ併用			アクリルカーペット	パネの形状	パネ長さ(mm)	工法	帯電性	備考	・ カットパネ	・ カットパネ	・ 5~7	* 全面接着工法			・ カットパネ	・ カットパネ	・ 4~6	・ グラフ工法	・ 適用しない		・ カットパネ併用						パネの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考	* カットパネ	* 第一種		* 500×500	* 6.5		・ カットパネ	・ 第一種		* 500×500	* 6.5		・ カットパネ併用	・ 第一種		* 500×500	* 6.5	
・125×125	80	・	・8~15	・	・6mm以下	・無し																																																																																																																																																																																																															
・160×160	95	・	・15~25	・	・幅16.14.5(2)	・有り																																																																																																																																																																																																															
・200×200	95	・	・	・	・(9) (a) (2)	・																																																																																																																																																																																																															
・125	125	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																															
・320×320	95	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																															
・250×125	80	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																															
・320×160	95	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																															
断熱材	施工箇所	種類	規格等																																																																																																																																																																																																																		
・ フタ部																																																																																																																																																																																																																					
・ 取付けアライメント																																																																																																																																																																																																																					
・ パネ目地部																																																																																																																																																																																																																					
・ 隙間ふさぎ																																																																																																																																																																																																																					
金属材料の種類	規格等	表面処理	映像調整																																																																																																																																																																																																																		
* 7系アルミ材	* 標準仕様書 16.2.3による	色合等・標準色 ( )	・ 行わない																																																																																																																																																																																																																		
・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																		
塗装	種別	塗料の種類	高日射反射率塗料																																																																																																																																																																																																																		
・合成樹脂塗料(EP)塗	・木部屋外 ・木部屋内 ・垂れ幕のつき側面	*A種・B種 *B種・A種 *B種・A種 *B種・A種	*1種・2種 *1種・2種 ・適用 ・適用																																																																																																																																																																																																																		
・アクリル塗料(DL)		*B種・A種	*1種・2種 ・適用																																																																																																																																																																																																																		
・アクリル樹脂系非分散系塗料(ND)		*B種・A種	・適用																																																																																																																																																																																																																		
・耐油性塗料塗り(OP)	鉄鋼面		上塗り等級 ( ) 1級																																																																																																																																																																																																																		
	垂れ幕のつき側面		上塗り等級 ( ) 1級																																																																																																																																																																																																																		
	コンクリート面及び	A種	上塗り等級 1級																																																																																																																																																																																																																		
	押出成形樹脂板面	B種	上塗り等級 2級																																																																																																																																																																																																																		
		C種	上塗り等級 3級																																																																																																																																																																																																																		
・つや有合成樹脂樹脂塗料(EP-G)	コンクリート面、タイル面、せつこうボード面、せつこうボード面、その他ボード面等	*B種・A種																																																																																																																																																																																																																			
	屋内の鉄鋼面	*B種・A種																																																																																																																																																																																																																			
・合成樹脂樹脂塗料(EP)		*B種・A種																																																																																																																																																																																																																			
・合成樹脂樹脂塗料(EP-T)		*B種・A種																																																																																																																																																																																																																			
・アクリル樹脂塗料(UC)		B種・A種	・透明 ・不透明																																																																																																																																																																																																																		
・アクリル塗料	・せつこうボード ・タイル面		・透明 ・不透明																																																																																																																																																																																																																		
・木材保護塗料塗り(OP)		*B種・A種	・透明 ・不透明																																																																																																																																																																																																																		
織り方	パネの形状	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																		
・ アクリルカーペット	・ カットパネ	・ 適用する																																																																																																																																																																																																																			
・ アクリルカーペット	・ カットパネ	・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																			
・ アクリルカーペット	・ カットパネ併用																																																																																																																																																																																																																				
アクリルカーペット	パネの形状	パネ長さ(mm)	工法	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																
・ カットパネ	・ カットパネ	・ 5~7	* 全面接着工法																																																																																																																																																																																																																		
・ カットパネ	・ カットパネ	・ 4~6	・ グラフ工法	・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																	
・ カットパネ併用																																																																																																																																																																																																																					
パネの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																
* カットパネ	* 第一種		* 500×500	* 6.5																																																																																																																																																																																																																	
・ カットパネ	・ 第一種		* 500×500	* 6.5																																																																																																																																																																																																																	
・ カットパネ併用	・ 第一種		* 500×500	* 6.5																																																																																																																																																																																																																	
20 ガラス用フィルム	<table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>記号</th> <th>その他性能等</th> </tr> <tr> <td>・日射調整フィルム</td> <td>・S0-1 / S0-2</td> <td>日射量への性能による区分 ・A・B・C・D・E</td> </tr> <tr> <td>・低放射フィルム</td> <td>・LE</td> <td>熱伝達率による区分 ・A・B・C・D</td> </tr> <tr> <td>・衝撃破壊対応フィルム</td> <td>・G1-1 / G1-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防曇フィルム</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・相関変位破壊対応フィルム</td> <td>・GD-1 / GD-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防曇フィルム</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ガラス貫通防止フィルム</td> <td>・SF</td> <td>貫通防止性能による区分 ・A・B</td> </tr> </table>	種 別	記号	その他性能等	・日射調整フィルム	・S0-1 / S0-2	日射量への性能による区分 ・A・B・C・D・E	・低放射フィルム	・LE	熱伝達率による区分 ・A・B・C・D	・衝撃破壊対応フィルム	・G1-1 / G1-2		・防曇フィルム			・相関変位破壊対応フィルム	・GD-1 / GD-2		・防曇フィルム			・ガラス貫通防止フィルム	・SF	貫通防止性能による区分 ・A・B	<p>3 P Cカーテン ウォール (17.3.2~6)(表17.3.1,2)</p> <p>カテナールの材料            コット * 標準仕様書17.3.2(1)(7)~(9)による            鉄線 * SD295A (・D13 ・ D10)            補強鉄線の径(mm) * 3.2 ・ 4.0 ・ 5.0 ・ 6.0            配筋 * 図示による            先付けの材料 ・ 建具特 ・ ゴンドラ用ガイドレール            表面仕上材 ・ タイル            ・ 石材(・花こう岩 ・ 大理石 ・ )</p>	<p>1 材料 (18.1.3)</p> <p>防火材料            ・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。            ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所: )</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面等</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗り * A種・B種 透明塗料塗り * B種・A種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>* C種・A種・B種</td> </tr> <tr> <td>垂れ幕のつき側面</td> <td>* A種・B種</td> </tr> <tr> <td>タイル面及び</td> <td>* B種・A種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(OP以外)及びタイル面</td> <td>* B種・A種</td> </tr> <tr> <td>押出成形樹脂板面及びコンクリート面(OP)</td> <td>* A種・B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面及び</td> <td>難燃処理工法 * A種・B種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>難燃処理工法以外 * B種・A種</td> </tr> </table>	下地面等	種別	木部	不透明塗料塗り * A種・B種 透明塗料塗り * B種・A種	鉄鋼面	* C種・A種・B種	垂れ幕のつき側面	* A種・B種	タイル面及び	* B種・A種	せつこうボード面		コンクリート面(OP以外)及びタイル面	* B種・A種	押出成形樹脂板面及びコンクリート面(OP)	* A種・B種	せつこうボード面及び	難燃処理工法 * A種・B種	その他ボード面	難燃処理工法以外 * B種・A種	<p>19 1 接着剤 (19.2.2)</p> <p>2 下地の工法 (19.2.3)</p> <p>3 ビニル床シート (19.2.2.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>* FS</td> <td>・無地</td> <td>・帯電防止</td> <td>* 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・アクリル系</td> <td>・耐衝撃性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・柄物</td> <td>・防汚性</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>* 目地処理(工法 * 熱溶接工法)            ・ 突き付け(施工箇所: )</p> <p>4 ビニル床タイル (19.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>* KT</td> <td>・無地</td> <td>* 300×300</td> <td>・帯電防止</td> <td>* 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・IT</td> <td>・柄物</td> <td>・450×450</td> <td>・防汚性</td> <td>・2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FGA</td> <td>・FGB</td> <td>・500×500</td> <td></td> <td>・3.0</td> <td></td> </tr> </table> <p>5 特殊機能床材 (19.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>シート種別</th> <th>厚さ、形状、寸法</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>・帯電防止床シート</td> <td>(mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・帯電防止床シート</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・視覚障害者誘導用床シート</td> <td>(mm)</td> <td>視覚障害者誘導用床シート等の突起の形状、寸法及び色の配列はJIS T 9251による</td> </tr> <tr> <td>・耐衝撃衝撃床シート</td> <td>(mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防汚性床シート</td> <td>(mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防汚性床フィルム</td> <td>-</td> <td>(mm)</td> </tr> </table>	種類の記号	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考	* FS	・無地	・帯電防止	* 2.0		・	・アクリル系	・耐衝撃性				・柄物	・防汚性			種類の記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考	* KT	・無地	* 300×300	・帯電防止	* 2.0		・IT	・柄物	・450×450	・防汚性	・2.5		・FGA	・FGB	・500×500		・3.0		シート種別	厚さ、形状、寸法	種別	・帯電防止床シート	(mm)		・帯電防止床シート	-		・視覚障害者誘導用床シート	(mm)	視覚障害者誘導用床シート等の突起の形状、寸法及び色の配列はJIS T 9251による	・耐衝撃衝撃床シート	(mm)		・防汚性床シート	(mm)		・防汚性床フィルム	-	(mm)	<p>9 合成樹脂床材 (19.4.2,3)(表19.4.5)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・厚膜型床材 弾性樹脂系床材</td> <td></td> <td></td> <td>* 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つつり縫い仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・厚膜型床材 非弾性樹脂系床材</td> <td></td> <td></td> <td>・ 清拭しのべ工法 ・ 厚膜式のべ工法 ・ 樹脂貼付工法</td> </tr> <tr> <td>・薄膜型床材</td> <td></td> <td></td> <td>* 平滑仕上げ</td> </tr> </table> <p>10 フローリング張り (19.5.2~5)(表19.5.1~6)</p> <p>単層フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・フローリング ボード1等</td> <td>・ 釘留め工法(根太張り)</td> <td>・ なら</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 釘留め工法(直張り)</td> <td>・ なら</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フローリング ボード1等</td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>15</td> <td></td> </tr> </table> <p>フローリングの大きさ * 標準仕様書表19.5.1,3,5による</p> <p>複合フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・天然木 化粧合板</td> <td>・釘留め工法(根太張り)</td> <td>・ なら</td> <td>A種</td> <td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>・ なら</td> <td>B種</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・フローリング</td> <td>・接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>C種</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ なら</td> <td>A種</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ なら</td> <td>B種</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ なら</td> <td>C種</td> <td>12</td> <td></td> </tr> </table> <p>フローリングの大きさ * 標準仕様書表19.5.2,4,6による</p> <p>接着工法の場合の裏面樹脂材 * 合成樹脂発泡シート</p>	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・厚膜型床材 弾性樹脂系床材			* 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つつり縫い仕上げ	・厚膜型床材 非弾性樹脂系床材			・ 清拭しのべ工法 ・ 厚膜式のべ工法 ・ 樹脂貼付工法	・薄膜型床材			* 平滑仕上げ	種類	工法	樹種	厚さ(mm)	備考	・フローリング ボード1等	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	15			・ 釘留め工法(直張り)	・ なら	12			・ 接着工法	・ なら	8		・フローリング ボード1等	・ 接着工法	・ なら	15		種類	工法	樹種	種別	厚さ(mm)	備考	・天然木 化粧合板	・釘留め工法(根太張り)	・ なら	A種	15			・釘留め工法(直張り)	・ なら	B種	12		・フローリング	・接着工法	・ なら	C種	12				・ なら	A種	12				・ なら	B種	12				・ なら	C種	12																	
種 別	記号	その他性能等																																																																																																																																																																																																																			
・日射調整フィルム	・S0-1 / S0-2	日射量への性能による区分 ・A・B・C・D・E																																																																																																																																																																																																																			
・低放射フィルム	・LE	熱伝達率による区分 ・A・B・C・D																																																																																																																																																																																																																			
・衝撃破壊対応フィルム	・G1-1 / G1-2																																																																																																																																																																																																																				
・防曇フィルム																																																																																																																																																																																																																					
・相関変位破壊対応フィルム	・GD-1 / GD-2																																																																																																																																																																																																																				
・防曇フィルム																																																																																																																																																																																																																					
・ガラス貫通防止フィルム	・SF	貫通防止性能による区分 ・A・B																																																																																																																																																																																																																			
下地面等	種別																																																																																																																																																																																																																				
木部	不透明塗料塗り * A種・B種 透明塗料塗り * B種・A種																																																																																																																																																																																																																				
鉄鋼面	* C種・A種・B種																																																																																																																																																																																																																				
垂れ幕のつき側面	* A種・B種																																																																																																																																																																																																																				
タイル面及び	* B種・A種																																																																																																																																																																																																																				
せつこうボード面																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート面(OP以外)及びタイル面	* B種・A種																																																																																																																																																																																																																				
押出成形樹脂板面及びコンクリート面(OP)	* A種・B種																																																																																																																																																																																																																				
せつこうボード面及び	難燃処理工法 * A種・B種																																																																																																																																																																																																																				
その他ボード面	難燃処理工法以外 * B種・A種																																																																																																																																																																																																																				
種類の記号	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																	
* FS	・無地	・帯電防止	* 2.0																																																																																																																																																																																																																		
・	・アクリル系	・耐衝撃性																																																																																																																																																																																																																			
	・柄物	・防汚性																																																																																																																																																																																																																			
種類の記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																
* KT	・無地	* 300×300	・帯電防止	* 2.0																																																																																																																																																																																																																	
・IT	・柄物	・450×450	・防汚性	・2.5																																																																																																																																																																																																																	
・FGA	・FGB	・500×500		・3.0																																																																																																																																																																																																																	
シート種別	厚さ、形状、寸法	種別																																																																																																																																																																																																																			
・帯電防止床シート	(mm)																																																																																																																																																																																																																				
・帯電防止床シート	-																																																																																																																																																																																																																				
・視覚障害者誘導用床シート	(mm)	視覚障害者誘導用床シート等の突起の形状、寸法及び色の配列はJIS T 9251による																																																																																																																																																																																																																			
・耐衝撃衝撃床シート	(mm)																																																																																																																																																																																																																				
・防汚性床シート	(mm)																																																																																																																																																																																																																				
・防汚性床フィルム	-	(mm)																																																																																																																																																																																																																			
種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																																																																																																		
・厚膜型床材 弾性樹脂系床材			* 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つつり縫い仕上げ																																																																																																																																																																																																																		
・厚膜型床材 非弾性樹脂系床材			・ 清拭しのべ工法 ・ 厚膜式のべ工法 ・ 樹脂貼付工法																																																																																																																																																																																																																		
・薄膜型床材			* 平滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																		
種類	工法	樹種	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																	
・フローリング ボード1等	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	15																																																																																																																																																																																																																		
	・ 釘留め工法(直張り)	・ なら	12																																																																																																																																																																																																																		
	・ 接着工法	・ なら	8																																																																																																																																																																																																																		
・フローリング ボード1等	・ 接着工法	・ なら	15																																																																																																																																																																																																																		
種類	工法	樹種	種別	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																
・天然木 化粧合板	・釘留め工法(根太張り)	・ なら	A種	15																																																																																																																																																																																																																	
	・釘留め工法(直張り)	・ なら	B種	12																																																																																																																																																																																																																	
・フローリング	・接着工法	・ なら	C種	12																																																																																																																																																																																																																	
		・ なら	A種	12																																																																																																																																																																																																																	
		・ なら	B種	12																																																																																																																																																																																																																	
		・ なら	C種	12																																																																																																																																																																																																																	
21 付属電気設備	<p>電動シャッター、電動オーバーヘッドア、自動ドア等に付属する電気設備の施工範囲は下記による。            一次側電源供給 * 別途工事 ・ 本工事            二次側配電配線器具取付 * 本工事 ・ 別途工事            O. 4kV以上の三相電動機には、機器付属の操作室内に電動機保護用遮断器及び進相コンデンサを設置する。</p>	<p>1 材料 (18.1.3)</p> <p>2 素地ごしらえ (18.2.2~7)</p> <p>3 錆止め塗料塗り (18.3.2.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面等</th> <th>工程の種別</th> <th>塗料の種類</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>見え掛り部分 * A種・B種 見え隠れ部分 * B種・A種</td> <td>SOPの場合 * A種 DPの場合 * B種 EP-Gの場合 * B種・A種</td> </tr> <tr> <td>垂れ幕のつき側面</td> <td>鋼製建具等 * A種・B種</td> <td>SOPの場合 * A種・B種 DPの場合 * B種 EP-Gの場合 * C種</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具等以外</td> <td>* B種・A種</td> <td></td> </tr> </table>	下地面等	工程の種別	塗料の種類	鉄鋼面	見え掛り部分 * A種・B種 見え隠れ部分 * B種・A種	SOPの場合 * A種 DPの場合 * B種 EP-Gの場合 * B種・A種	垂れ幕のつき側面	鋼製建具等 * A種・B種	SOPの場合 * A種・B種 DPの場合 * B種 EP-Gの場合 * C種	鋼製建具等以外	* B種・A種		<p>1 7 カテナールウォール工事 (17.1.3)</p> <p>1 取付方法、性能等 (17.1.3)</p> <p>取付方法 ・ 層間方式 ・ 柱、梁方式 ・ 方立方式 ・ スパンドレル方式</p> <p>性能</p> <table border="1"> <tr> <th>水密性</th> <th>気密性</th> <th>遮音性</th> <th>断熱性</th> <th>耐火性</th> <th>耐温度差性</th> </tr> <tr> <td>・30分</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・1時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・60分</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>工法            主要部材の耐風圧性能(ガラスを除く)            支点間距離(H) 耐風圧性能            4m以下 ・ たわみ量が±(1/150)×hかつ絶対値20mm以下            4mを超える</p> <p>性能の確認及び判定方法            * 性能の確認及び判定方法が確認できる適切な資料により、監督職員の承諾を受ける</p> <p>シーリング材            下表以外は標準仕様書表 9.7.1 による</p> <table border="1"> <tr> <th>接着体の組合せ</th> <th>記号</th> <th>シーリング材の種類</th> </tr> <tr> <td>金属</td> <td>ガラス</td> <td rowspan="2">主成分による区分</td> </tr> <tr> <td>ガラス</td> <td>ガラス</td> </tr> <tr> <td>ガラス</td> <td>ガラス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート/板間目地</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>構造用メッシュ            ・ 適用する (施工箇所 * 図示による)            材質 * クロドレン系 ・ EPDM系 ・ シリコン系            形状 * H型 ・ Y型 ・ C型            ・ 適用しない</p>	水密性	気密性	遮音性	断熱性	耐火性	耐温度差性	・30分						・1時間						・60分						接着体の組合せ	記号	シーリング材の種類	金属	ガラス	主成分による区分	ガラス	ガラス	ガラス	ガラス		コンクリート/板間目地																																																																																																																																																																		
下地面等	工程の種別	塗料の種類																																																																																																																																																																																																																			
鉄鋼面	見え掛り部分 * A種・B種 見え隠れ部分 * B種・A種	SOPの場合 * A種 DPの場合 * B種 EP-Gの場合 * B種・A種																																																																																																																																																																																																																			
垂れ幕のつき側面	鋼製建具等 * A種・B種	SOPの場合 * A種・B種 DPの場合 * B種 EP-Gの場合 * C種																																																																																																																																																																																																																			
鋼製建具等以外	* B種・A種																																																																																																																																																																																																																				
水密性	気密性	遮音性	断熱性	耐火性	耐温度差性																																																																																																																																																																																																																
・30分																																																																																																																																																																																																																					
・1時間																																																																																																																																																																																																																					
・60分																																																																																																																																																																																																																					
接着体の組合せ	記号	シーリング材の種類																																																																																																																																																																																																																			
金属	ガラス	主成分による区分																																																																																																																																																																																																																			
ガラス	ガラス																																																																																																																																																																																																																				
ガラス	ガラス																																																																																																																																																																																																																				
コンクリート/板間目地																																																																																																																																																																																																																					
図面番号	工 事 名	図面種別	縮 尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																																																																																																																																																															
( )		仕様書 8																																																																																																																																																																																																																			



章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																																			
20	20	止水板	形式 ・ 差込式 ・ 据置式 ・ 壁張り式			材質 ・ 塩化ビニル製 (種類 )			31	収納家具	材質、形状、寸法 * 図示による			2.1	1	屋外雨水排水 (21.2.1) (表21.2.1.2)	材料				2.2	1	路床 (22.2.2、3) (表22.2.1)	路床の材料																															
			寸法 (mm)			施工箇所 ・ 図示					種類						材料																																						
			旗竿			旗竿受金物					種類						材料																																						
			旗竿受金物			旗竿受金物					種類						材料																																						
21	21	旗竿	材質			形式			高さ (mm)			操作方法			固定方法			備考			32	屋外掲示板	本体材質			照明器具			掲示板材質			施設設置			形状寸法			33	くつきマット	材質			受け枠			備考									
			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物					旗竿受金物			旗竿受金物																													
			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物					旗竿受金物			旗竿受金物																													
			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物					旗竿受金物			旗竿受金物																													
22	22	旗竿受金物	旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			34	階段手すり (金属工事以外)	材質			表面仕上げ			直径 (mm)			取付箇所																				
			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物					旗竿受金物																													
			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物					旗竿受金物																													
			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物			旗竿受金物					旗竿受金物																													
23	23	車止めさく	形式			材質			柱径、奥厚 (mm)			高さ (mm)			35	天井見切り縁等	壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁 (天井見切縁、下がり壁見切縁) の材質			2.1	2	排水樹ふた (21.2.1)	名称				3	グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、マンホール蓋 (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による				4	街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝			種類			形状、寸法														
			車止めさく			車止めさく			車止めさく			車止めさく					車止めさく						車止めさく			車止めさく			車止めさく																										
			車止めさく			車止めさく			車止めさく			車止めさく					車止めさく						車止めさく			車止めさく			車止めさく																										
			車止めさく			車止めさく			車止めさく			車止めさく					車止めさく						車止めさく			車止めさく			車止めさく																										
24	24	フェンス	フェンスの種類			フェンスの種類			フェンスの種類			フェンスの種類			36	ピクチャーレール	見切り縁兼用タイプ			2.1	2	排水樹ふた (21.2.1)	名称				3	グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、マンホール蓋 (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による				4	街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝			種類			形状、寸法														
			フェンス			フェンス			フェンス			フェンス					フェンス						フェンス			フェンス			フェンス																										
			フェンス			フェンス			フェンス			フェンス					フェンス						フェンス			フェンス			フェンス																										
			フェンス			フェンス			フェンス			フェンス					フェンス						フェンス			フェンス			フェンス																										
25	25	プレキャストコンクリート (20.3.3、4)	コンクリートの設計基準強度			コンクリートの設計基準強度			コンクリートの設計基準強度			コンクリートの設計基準強度			37	視覚障害者用床タイル (視覚障害者誘導用ブロック) (11.2.2.19.2.2)	突起の形状、配列及び寸法は JIS T 9251 による			2.1	2	排水樹ふた (21.2.1)	名称				3	グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、マンホール蓋 (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による				4	街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝			種類			形状、寸法														
			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート					プレキャストコンクリート						プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート																										
			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート					プレキャストコンクリート						プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート																										
			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート					プレキャストコンクリート						プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート			プレキャストコンクリート																										
26	26	間知石及びコンクリート間知ブロック積み (20.4.2、3)	間知石			間知石			間知石			間知石			38	流し台ユニット	種類			寸法 (mm)			備考			2.1	2	排水樹ふた (21.2.1)	名称				3	グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、マンホール蓋 (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による				4	街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝			種類			形状、寸法								
			間知石			間知石			間知石			間知石					間知石			間知石			間知石						間知石																										
			間知石			間知石			間知石			間知石					間知石			間知石			間知石						間知石																										
			間知石			間知石			間知石			間知石					間知石			間知石			間知石						間知石																										
27	27	鋼製書架、物品棚及び移動式書架	種類			規格等			JISによる種類			39	防煙垂れ壁	固定式			材質			厚さ (mm)			高さ (mm)			備考			2.1	2	排水樹ふた (21.2.1)	名称				3	グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、マンホール蓋 (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による				4	街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝			種類			形状、寸法					
			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架					鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架																													
			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架					鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架																													
			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架					鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架			鋼製書架																													
28	28	屋内掲示板	枠の材質			枠の材質			枠の材質			枠の材質			40	防煙垂れ壁	固定式			材質			厚さ (mm)			高さ (mm)			備考			2.1	2	排水樹ふた (21.2.1)	名称				3	グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、マンホール蓋 (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による				4	街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝			種類			形状、寸法		
			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板					屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板																													
			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板					屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板																													
			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板					屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板			屋内掲示板																													
29	29	洗面カウンター	材質			材質			材質			材質			41	防煙垂れ壁	固定式			材質			厚さ (mm)			高さ (mm)			備考			2.1	2	排水樹ふた (21.2.1)	名称				3	グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、マンホール蓋 (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による				4	街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝			種類			形状、寸法		
			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター					洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター																													
			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター					洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター																													
			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター					洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター			洗面カウンター																													
30	30	防煙垂れ壁	固定式			固定式			固定式			固定式			42	防煙垂れ壁	固定式			固定式			固定式			固定式			2.1	2	排水樹ふた (21.2.1)	名称				3	グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用)、マンホール蓋 (細目、普通目)、上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による				4	街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝			種類			形状、寸法					
			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁					防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁																													
			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁					防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁																													
			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁					防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁			防煙垂れ壁																													

図面番号	工	事	名	図面種別	縮	尺	設計・年月	担当者
( )				仕様書 10				設計者

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																		
5	カー舗装 (22.6.2~4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>加熱系カー舗装               <ul style="list-style-type: none"> <li>構成・厚さ * 図示による</li> <li>加熱系混合物の結合材                   <ul style="list-style-type: none"> <li>727材混合物</li> <li>石油樹脂系混合物 顔料の添加量 ( % )</li> </ul> </li> <li>着色骨材 ( )</li> <li>自然石 ( )</li> </ul> </li> <li>常温系カー舗装               <ul style="list-style-type: none"> <li>工法                   <ul style="list-style-type: none"> <li>ト工法</li> <li>塗布工法</li> </ul> </li> <li>着色部の下面                   <ul style="list-style-type: none"> <li>727材舗装</li> <li>コンクリート舗装</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	9	路面標示用塗料	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> <th>幅(mm)</th> <th>塗布厚さ(mm)</th> <th>適用部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td>・白</td> <td>* 150</td> <td>・1.0</td> <td>・白線</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>・</td> <td>・100</td> <td>・</td> <td>・車椅子駐車場50、70</td> </tr> <tr> <td>・2種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	適用部位	* 3種1号	溶融	粉体状	・白	* 150	・1.0	・白線	・1種	常温	液状	・	・100	・	・車椅子駐車場50、70	・2種	加熱						13	屋上緑化 (23.5.2~4)	植栽基盤及び材料 <ul style="list-style-type: none"> <li>屋上緑化シフト               <ul style="list-style-type: none"> <li>土壌層の厚さ                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図示による</li> <li>・ 軽量骨材 (層の厚さ : )</li> </ul> </li> <li>排水層                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 軽量骨材</li> <li>・ 板状成形品</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>植込み用土               <ul style="list-style-type: none"> <li>* 改良土</li> <li>・ 人工軽量土</li> </ul> </li> <li>樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類、寸法、株立木数等               <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> </ul> </li> </ul> 見切り材、舗装材、排水孔、マフング材等 * 図示による <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋上緑化軽量シフト</li> <li>樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類、寸法、株立木数等               <ul style="list-style-type: none"> <li>* 図示による</li> </ul> </li> </ul> 見切り材、舗装材、排水孔、マフング材等 * 図示による <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工法               <ul style="list-style-type: none"> <li>支柱                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置する (形式 ・ 図示による )</li> </ul> </li> <li>かん水装置                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置する (種類 )</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>																																																																																																									
						種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	適用部位																																																																																																																																	
						* 3種1号	溶融	粉体状	・白	* 150	・1.0	・白線																																																																																																																																	
						・1種	常温	液状	・	・100	・	・車椅子駐車場50、70																																																																																																																																	
						・2種	加熱																																																																																																																																						
						6	透水性アスファルト舗装 (22.7.2、3、6)	舗装の構成 ・ 図示による <ul style="list-style-type: none"> <li>材料               <ul style="list-style-type: none"> <li>骨材                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路用砕石</li> <li>・ 727材/コンクリート再生骨材</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>試験               <ul style="list-style-type: none"> <li>開粒度727材混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない</li> <li>砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない</li> <li>適用場所                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フィルム層</li> <li>・ 砂を用いる場合の凍上抑制層</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>舗装の平坦性               <ul style="list-style-type: none"> <li>* 著しい不陸がないもの</li> </ul> </li> </ul>	2	植栽地の確認等 (23.1.3)	土壌の水素イオン濃度指数 (pH) 試験 ・ 行う ・ 行わない 電気伝導度 (EC) の試験 ・ 行う ・ 行わない	23	植栽及び屋上緑化工事	植栽 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>有効土層の厚さ (cm)</th> <th>整備範囲</th> <th>土壌改良材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹木</td> <td>* A種</td> <td>樹高12m以上</td> <td>・ 実根り部分</td> <td>・ 適用する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ B種</td> <td>( * 100 - 120 - 150 )</td> <td>・ 植栽部分</td> <td>・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ C種</td> <td>樹高7m以上~12m未満</td> <td>・ 図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ D種</td> <td>( * 80 - 100 )</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>樹高3m以上~7m未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>( * 60 - 80 )</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>樹高3m未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>( * 50 - 60 )</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>芝</td> <td>* B種</td> <td>* 20</td> <td>・ 植栽部分</td> <td>・ 適用する</td> </tr> <tr> <td>地被類</td> <td>・</td> <td></td> <td>・ 図示</td> <td>・ 適用しない</td> </tr> </tbody> </table> 植栽基盤の排水設備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設ける ( * 図示による )</li> <li>・ 設けない</li> </ul>	種類	工法	有効土層の厚さ (cm)	整備範囲	土壌改良材	樹木	* A種	樹高12m以上	・ 実根り部分	・ 適用する		・ B種	( * 100 - 120 - 150 )	・ 植栽部分	・ 適用しない		・ C種	樹高7m以上~12m未満	・ 図示						・ D種	( * 80 - 100 )					樹高3m以上~7m未満					( * 60 - 80 )					樹高3m未満					( * 50 - 60 )			芝	* B種	* 20	・ 植栽部分	・ 適用する	地被類	・		・ 図示	・ 適用しない																																																																					
															種類	工法	有効土層の厚さ (cm)	整備範囲	土壌改良材																																																																																																																										
															樹木	* A種	樹高12m以上	・ 実根り部分	・ 適用する																																																																																																																										
	・ B種	( * 100 - 120 - 150 )	・ 植栽部分	・ 適用しない																																																																																																																																									
	・ C種	樹高7m以上~12m未満	・ 図示																																																																																																																																										
	・ D種	( * 80 - 100 )																																																																																																																																											
		樹高3m以上~7m未満																																																																																																																																											
		( * 60 - 80 )																																																																																																																																											
		樹高3m未満																																																																																																																																											
		( * 50 - 60 )																																																																																																																																											
芝	* B種	* 20	・ 植栽部分	・ 適用する																																																																																																																																									
地被類	・		・ 図示	・ 適用しない																																																																																																																																									
7	ブロック系舗装 (22.8.2、3)	・ コンクリート平板舗装 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>目地材</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 普通平板 (N)</td> <td>* 300角</td> <td>* 60</td> <td>* 砂</td> <td>表面加工</td> </tr> <tr> <td>・ 透水平板 (P)</td> <td></td> <td></td> <td>・ 砂</td> <td>・ 焼き出し</td> </tr> <tr> <td>・ 保水性平板 (M)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 洗い出し</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ たたき出し</td> </tr> </tbody> </table> 仕上り面の平坦性 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。</li> </ul> ・ インターロックタイプブロック舗装 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>部位</th> <th>形状寸法</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>曲げ強度 (N/cm<sup>2</sup>)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 普通ブロック (N)</td> <td>車路</td> <td>・ 図示</td> <td>* 80</td> <td>* 5.0</td> <td>表面加工</td> </tr> <tr> <td>・ 透水性ブロック (P)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 標準品</td> </tr> <tr> <td>・ 保水性ブロック (M)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>* 普通ブロック (N)</td> <td>歩行者用通路</td> <td>・ 図示</td> <td>* 60</td> <td>* 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 透水性ブロック (P)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 保水性ブロック (M)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> クッション材 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 砂</li> <li>・ 空練り砂</li> </ul> 仕上り面の平坦性 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。</li> </ul> ・ 鋪石舗装 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形状寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>施工方法</th> <th>基層</th> <th>基層の厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 花こう岩</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> <td>・ うちこ張り</td> <td>・ コンクリート</td> <td>* 70</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> <td>・ 727材混合物</td> <td>・</td> <td>* 50</td> </tr> </tbody> </table> 仕上り面の平坦性 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。</li> </ul> ・ ジヤコクシール <ul style="list-style-type: none"> <li>単位面積質量               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 60g/m<sup>2</sup>以上</li> </ul> </li> <li>厚さ (mm)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0.5~1.0</li> </ul> </li> <li>引張強さ               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上</li> </ul> </li> <li>透水係数               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1.5×10<sup>-2</sup>cm/sec以上</li> </ul> </li> </ul>	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考	* 普通平板 (N)	* 300角	* 60	* 砂	表面加工	・ 透水平板 (P)			・ 砂	・ 焼き出し	・ 保水性平板 (M)				・ 洗い出し					・ たたき出し	種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/cm <sup>2</sup> )	備考	* 普通ブロック (N)	車路	・ 図示	* 80	* 5.0	表面加工	・ 透水性ブロック (P)					・ 標準品	・ 保水性ブロック (M)						* 普通ブロック (N)	歩行者用通路	・ 図示	* 60	* 3.0		・ 透水性ブロック (P)						・ 保水性ブロック (M)						種類	形状寸法 (mm)	厚さ (mm)	施工方法	基層	基層の厚さ (mm)	* 花こう岩	・ 図示	・	・ うちこ張り	・ コンクリート	* 70	・	・ 図示	・	・ 727材混合物	・	* 50	3	植込み用土 (23.2.3)	・ 現場発生土の良質土 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 客土</li> </ul>	4	土壌改良材 (23.2.3)	種別及び指定量等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1) 増肥               <ul style="list-style-type: none"> <li>施工箇所 * 植栽範囲 ・ 図示による</li> <li>使用量 植栽基盤面積1m<sup>2</sup>あたり ( ・ 50L )</li> </ul> </li> <li>・ 汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト)               <ul style="list-style-type: none"> <li>施工箇所 * 植栽範囲 ・ 図示による</li> <li>使用量 植栽基盤面積1m<sup>2</sup>あたり ( ・ 10L )</li> </ul> </li> </ul>	5	樹木 (23.3.2)	樹種、寸法、株立数等 * 図示による	6	支柱 (23.3.2、3)	支柱材 * 丸太 (間伐材) ・ 真竹 防蟻処理方法 * 加圧式防蟻処理丸太材 形式 * 図示による	7	幹巻き用材料 (23.3.2)	材料 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 幹巻き用テープ</li> <li>・ わら及びこも</li> </ul>	8	芝 (23.4.2、3)	種類 * コシゲイム ・ ノシバ 芝張りの工法 <ul style="list-style-type: none"> <li>平地 * 目地張り</li> <li>・ べた張り</li> <li>法面 * 目地張り</li> <li>* べた張り</li> </ul>	9	吹付けは種 (23.4.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種子の種類</th> <th>発芽率</th> <th>種子の量 (g/m<sup>2</sup>)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 芝芝類 (採取後2年以内)</td> <td>* 発芽率80%以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種子の種類	発芽率	種子の量 (g/m <sup>2</sup> )	備考	* 芝芝類 (採取後2年以内)	* 発芽率80%以上							10	地被類 (23.4.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>樹種</th> <th>コン径</th> <th>単位面積当たりのコン径数</th> <th>芽立数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	樹種	コン径	単位面積当たりのコン径数	芽立数	・	・	・	・					11	新植、芝等の枯補償 (23.3.4、6) (23.4.7) (23.5.3)	新植樹木 (芝張り、吹付けは種及び地被類を含む) の枯補償の期間 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 引渡しの日から1年 ・ 無し</li> </ul>	12	移植樹木の枯損処置 (23.3.6)	移植樹木の枯損処置を行う期間 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 引渡しの日から1年 ・ 無し</li> </ul>
			種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考																																																																																																																																						
			* 普通平板 (N)	* 300角	* 60	* 砂	表面加工																																																																																																																																						
			・ 透水平板 (P)			・ 砂	・ 焼き出し																																																																																																																																						
			・ 保水性平板 (M)				・ 洗い出し																																																																																																																																						
							・ たたき出し																																																																																																																																						
			種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/cm <sup>2</sup> )	備考																																																																																																																																					
			* 普通ブロック (N)	車路	・ 図示	* 80	* 5.0	表面加工																																																																																																																																					
・ 透水性ブロック (P)					・ 標準品																																																																																																																																								
・ 保水性ブロック (M)																																																																																																																																													
* 普通ブロック (N)	歩行者用通路	・ 図示	* 60	* 3.0																																																																																																																																									
・ 透水性ブロック (P)																																																																																																																																													
・ 保水性ブロック (M)																																																																																																																																													
種類	形状寸法 (mm)	厚さ (mm)	施工方法	基層	基層の厚さ (mm)																																																																																																																																								
* 花こう岩	・ 図示	・	・ うちこ張り	・ コンクリート	* 70																																																																																																																																								
・	・ 図示	・	・ 727材混合物	・	* 50																																																																																																																																								
種子の種類	発芽率	種子の量 (g/m <sup>2</sup> )	備考																																																																																																																																										
* 芝芝類 (採取後2年以内)	* 発芽率80%以上																																																																																																																																												
樹種	コン径	単位面積当たりのコン径数	芽立数																																																																																																																																										
・	・	・	・																																																																																																																																										
8	砂利敷き (22.9.2)	種別 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A種 (施工範囲 : 図示による ・ 通路 )</li> <li>・ B種 (施工範囲 : 図示による ・ 建築物の周囲その他 )</li> </ul>	図面番号	工	事	名	図面種別	縮	尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																																																																																	
													( )	仕様書 1 1	設計者																																																																																																																														